

2024-25年度 国際ロータリー第2690地区

地区大会 記念誌

未来への架け橋をつくろう

2024年 10月5日(土)・6日(日)

Rotary International
District 2690



District Conference

2024 – 25
RI Theme

THE MAGIC OF ROTARY

Oct.5,6,2024
Okayama City

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通して、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

プログラム 概要

■2024年9月29日(日)

- 記念テニス大会 受付：9:30
開会：10:00
(岡山県総合グラウンド内 南テニスコート)

■2024年10月4日(金)

- 記念ゴルフ大会 受付：7:00
アウト・イン同時スタート：8:00
(岡山カントリークラブ 桃の郷コース)

■2024年10月5日(土)

- 第2回ガバナー補佐会 13:30~14:20
(岡山県医師会館5階 会議室501)
- 第2回諮問委員会 14:30~15:30
(岡山コンベンションセンター2階 201)
- 地区大会各種委員会 15:40~16:10
(岡山コンベンションセンター2階 211・212他)
- ガバナー補佐・会長・幹事会 16:30~17:30
(岡山コンベンションセンター2階 レセプションホール)
- 国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会
18:30~20:15
(ANAクラウンプラザホテル岡山1階 「曲水の間」)

■2024年10月6日(日)

- 会場：岡山ドーム
- 本会議 10:00~16:45
 - 記念講演 11:15~12:30
 - 懇親会 17:00~18:15
 - 友愛の広場
(お土産コーナー・活動紹介展示パネルコーナー)
9:00~17:00
 - 友愛の広場(お茶席) 9:00~15:00
- 会場：岡山プラザホテル
- エクスカッション
岡山城を望む食事会とマジックショー
12:40~16:00

CONTENTS

国際ロータリー会長 メッセージ	3
国際ロータリー会長代理 あいさつ	4
地区ガバナー あいさつ	5
■地区大会スナップ	6
■地区大会 第1日目 10月5日(土)	
プログラム 第1日目	16
ガバナー補佐・会長・幹事会	17
2023-24年度地区会計報告 直前地区代表幹事 幡 宏明	17
2023-24年度地区監査報告 パストガバナー 庄司 尚史	17
2023-24年度地区決算報告の承認および採択 地区ガバナー 榊原 敬	17
登録委員会報告 登録委員会委員長 長家 靖	18
信任状委員会報告 信任状委員会委員長 石倉 貞昭	18
選挙管理委員会報告 選挙管理委員会委員長 森本 信一	18
決議 地区ガバナー 榊原 敬	18
大会決議委員会報告 大会決議委員会委員長 岩崎 陽一	18
■地区大会 第2日目 10月6日(日)	
プログラム第2日目	19
開会宣言 地区大会実行委員長 塚本 博視	20
ご来賓ご祝辞 岡山市長 大森 雅夫	21
岡山県副知事 上坊 勝則	22
国際ロータリー会長代理ご講演 国際ロータリー会長代理 四宮 孝郎	23
記念講演「変化を生き残る進化思考」 デザインストラテジスト 太刀川英輔	24
トークセッション「未来への架け橋をつくろう。次世代が考えるロータリーの奉仕活動」	26
コーディネーター 佐藤 芳郎	
岡山大学ローターアクトクラブ	
松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ	
岡山南ロータリー地域社会共同隊	
国際ロータリー会長代理現況報告 国際ロータリー会長代理 四宮 孝郎	30
2023-24年度地区会計報告 直前地区会計長 森脇 宏	31
登録委員会報告 登録委員会委員長 長家 靖	31
信任状委員会報告 信任状委員会委員長 石倉 貞昭	32
選挙管理委員会報告 選挙管理委員会委員長 森本 信一	32
大会決議委員会報告 大会決議委員会委員長 岩崎 陽一	33
大会決議案採択 地区ガバナー 榊原 敬	33
記念事業発表 ホストクラブ会長 田村 陽久	34
地区ガバナーエレクトあいさつ 地区ガバナーエレクト 坂口 元昭	35
地区ガバナーノミネーあいさつ 地区ガバナーノミネー 金谷 晋爾	36
2025-26年度地区大会開催地発表 次期地区大会実行委員長 本田 雅一	37
閉会あいさつ 地区代表幹事 西川 智晴	37
■地区大会資料	
物故会員	38
表彰	39
ご来賓・ご招待者・特別参加者	41
地区大会記念テニス大会・地区大会記念ゴルフ大会成績	42
地区運営役員・地区大会各種委員会／地区大会実行委員会	43
地区大会参加登録者数	44
会計報告	45
地区大会を終えて 地区ガバナー 榊原 敬	46
編集後記	48

国際ロータリー会長 メッセージ

ロータリーリーダーの皆さま

ロータリー地区大会にご出席の皆さまにご挨拶申し上げます。多くのロータリーファミリーと会うことのできる地区大会は、これまでの成果を振り返り、クラブを超えたネットワークを広げ、次年度のためのアイデアを交換する場となります。

ロータリアンである私たちを駆り立てるのは、奉仕へのコミットメントです。私たちは、自分よりも大きな何かに貢献することを望みます。地区大会では、社会奉仕への情熱を深め、インスピレーションを与えあい、ロータリーの奉仕を新たな高みへと導くことができます。

地区大会はまた、新たな奉仕に対する会員の意欲を引き出す特別な機会となります。ロータリーの成功にとって大切なのは、ロータリーファミリー全員が帰属意識を持つことであり、地区大会はそのためにロータリー行動計画を取り入れるチャンスです。

支えあい、励ましあうことで、私たちは分断された世界に永続的な変化をもたらすことができます。

この地区大会が、皆さまとクラブが互いに、そして地域社会に支援を提供するための活力をもたらすことを願っております。協力し、支えあうことで、「ロータリーのマジック」で世界に変化をもたらすことができると信じております。

心を込めて



ステファニー A. アーチック
2024-25年度国際ロータリー会長



2024-25年度
国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック
McMurrayロータリークラブ所属
米国・ペンシルバニア州

研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、国際ロータリー会長代理など、数多くの役職を務め、国際ロータリー理事ならびにロータリー財団管理委員を歴任。さらに、3回の規定審議会で代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団100周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日（NID）の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、ポーランドでは乳がん検診用のX線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラクフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。また、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コソボ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結ぶよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテインメント業界における職歴を有し、ペンシルバニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から認証・表彰されている。

クラブを向上させ、ロータリーを成長させるためにロータリーの行動計画を推進し、継続と変化のバランスを取り、平和のために活動するよう会員に促している。また、ポリオ根絶活動を継続することの重要性も強調している。各地区でのポリオプラス・ソサエティへの参加やソサエティの創設など、ポリオ根絶のために全力を尽くすよう会員に求めている。2025年2月20～22日には「分断された世界を癒す」をテーマに、トルコのイスタンブールで会長主催平和会議を開催する予定となっている。

国際ロータリー会長代理 あいさつ

皆さま、こんにちは！国際ロータリー第2660地区大阪西南ロータリークラブの四宮孝郎でございます。このたび、ステファニーA. アーチック国際ロータリー会長からのご指名により、国際ロータリー会長代理として第2690地区の地区大会に参加させていただきますことは、私にとりまして大変名誉なことであり、光栄に感じております。

2024年1月に開催されました国際協議会におきまして、ステファニーA. アーチック国際ロータリー会長は、本年度の国際ロータリー会長テーマ「ロータリーのマジック」を発表されました。

そして、最優先事項（会長イニシアティブ）として「会員増強を図る行動計画（アクションプラン）を推し進めること」を挙げられております。

また、長く続くウクライナ・ガザ地区での紛争を踏まえ「積極的平和を通じて分断された世界を癒すこと」も優先事項として掲げられました。中東の地域に初めてのロータリー平和センターをトルコのイスタンブールにて開設し、2025年2月には会長主催の「平和会議」を開催されます。

そのような国際ロータリー会長テーマ・イニシアティブを踏まえて榊原敬地区ガバナーは、地区スローガンを「未来への架け橋をつくらう」と掲げられました。地域のニーズを把握し、地域に役立つ奉仕活動を若い世代とともに実践することが、公共イメージの向上、会員増強にもつながることでしょう。

広大な地域にまたがるこの第2690地区の各クラブが、その個性を生かし創意工夫され、素晴らしい奉仕活動を各地で継続されていることに、あらためて敬意を表する次第です。

この地区大会が、ホストクラブである岡山南ロータリークラブをはじめ、コ・ホストクラブの皆さまのご尽力により開催されますことに感謝申し上げますとともに、第2690地区の皆さまとお会いできますことを心より楽しみにいたしております。



国際ロータリー会長代理
の みや たか お
四宮孝郎

所属RC 大阪西南ロータリークラブ
生年月日 1954年(昭和29年)
12月9日生
職業分類 不動産業

【略歴】

1977年 神戸大学法学部 卒業
1977年 長瀬産業株式会社 入社
1982年 辰巳興業株式会社 入社
1991年 辰巳興業株式会社 代表取締役社長就任
2023年 現在に至る

【ロータリー歴】

1993年4月7日 大阪西南ロータリークラブ 入会
1998-99年度 クラブ幹事
2005-06年度 第2660地区 地区幹事
2009-10年度 第2660地区 地区代表幹事
2011-12年度 クラブ会長
2019-20年度 第2660地区 地区ガバナー
2021年・2022年 RI研修リーダー
2022-23年度 第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐
2024-27年度 第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター

ロータリー財団 アーチ・クラフ・ソサエティ
ベネファクター
ポール・ハリス・ソサエティ会員
米山記念奨学会 米山功労者メジャードナー

地区ガバナー あいさつ

今日は、フルーツ王国・美食の町・岡山に多数お集まりいただき、誠にありがとうございます。中国五県でこれまで首相が出ていなかった鳥取県に、ついに石破茂第102代内閣総理大臣が誕生し、おめでとうございます。

お忙しい中、国際ロータリー会長代理を務めていただきます大阪西南ロータリークラブの四宮孝郎様ご夫妻をはじめ、多くの方々にこの地区大会を盛り上げていただき、感謝申し上げます。隠岐の島からは2泊3日でご参加をいただいていますし、福岡、山口、大阪など地区外からも多数お越しいただきました。今年は地区内65クラブ中、57クラブとローターアクトを地区大会前に公式訪問させていただきました。ご協力をありがとうございました。

今年の国際ロータリー第2690地区スローガンは、「未来への架け橋をつくろう」です。地方では人口減少が進み、ロータリーの会員数や寄付金が減少しています。地域に役立つ奉仕活動に焦点を当て、地域の未来を担う次世代の若者と力を合せて、地域の未来を少しでもより良くしたいと考えております。本当に必要なことは何か、どうしたら実現できるかを考え、前例踏襲を見直し、効率的な運営を目指しています。無駄を排除し、身の丈に合った組織のスリム化を断行しました。これまでとは異なる多様な考え方や多彩な人材を受入れる寛容さが求められていると感じます。

今年の記念講演は、いかに新しい発想の転換を進めるべきなのか、生物の進化になぞらえて、どのように新たなアイデアを生み出せばよいのかという観点から、現在、大阪万博の基本構想、教育など幅広く活躍の太刀川英輔さまに「変化を生き残る進化思考」を語っていただきます。午後からは、衛星クラブ、ローターアクトクラブ、地域社会共同隊の若い世代によるトークセッションを予定しています。「未来への架け橋をつくろう 次世代が考えるロータリーの奉仕活動」というテーマで、若い世代の熱い思いを皆さまとともに共有したいと思っています。

友愛の広場では、ポリオプラス、米山梅吉記念館などにぜひ目を向けてください。また、ガバナー会より連絡があり、10月7日より能登半島豪雨災害の支援金を募ることになりました。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

今日一日、よろしく願いいたします。



2024-25年度地区ガバナー

さかき ばら たかし
榊 原 敬

所属RC 岡山南ロータリークラブ
生年月日 1961年(昭和36年)
10月26日生
職業分類 病院

【略歴】

1986年 3月 順天堂大学医学部卒業
1986年 6月 順天堂大学附属順天堂医院外科研修医
1987年 4月 順天堂大学院医学研究科入学(外科学第1講座)
1991年 3月 順天堂大学院医学研究科卒業(医学博士)
1992年 6月 順天堂大学附属順天堂医院助手(第1外科)
1993年 1月 New York州立Roswell Park癌研究所留学(1995年1月迄)
1995年 5月 東京都保健医療公社東部地域病院院長
1997年 2月 順天堂大学附属順天堂医院助手(第1外科)
2000年 4月 岡山大学医学部附属病院助手(第1外科)
2000年 5月 心臓病センター榊原東病院副院長
2001年10月 特定医療法人社団十全会副理事長
2012年 5月 社会医療法人社団十全会理事長
2018年11月 心臓病センター榊原病院院長を兼務 現在に至る

【資格】

1986年 5月 第80回医師国家試験合格
日本外科学会認定医・専門医
日本消化器外科学会認定医・認定登録医・指導医
日本消化器内視鏡学会認定医・専門医・指導医・中国支部評議員
日本消化器病学会認定医・専門医・指導医、消化器がん外科治療認定医
日本臨床外科学会評議員・学会幹事

【表彰】

日本消化器内視鏡学会優秀賞受賞(2009年)

【医師会活動】

2015年 6月 岡山市医師会理事(2019年6月迄)
2018年 6月 岡山県医師会理事(2022年6月迄)
2022年 7月 岡山県医師会常任理事

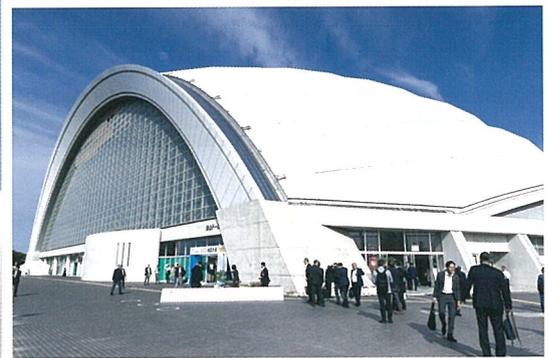
【社会活動】

1981年 7月 長野県北アルプス燕岳(2763m)・夏山診療(燕山荘)ボランティア参加(2023年7月迄)
1998年 4月 東京消防庁救急隊指導医(1999年3月迄)
2016年 1月 岡山市防災会議委員(2016年8月迄)
2016年 3月 岡山県南東部地域医療構想調整会議委員

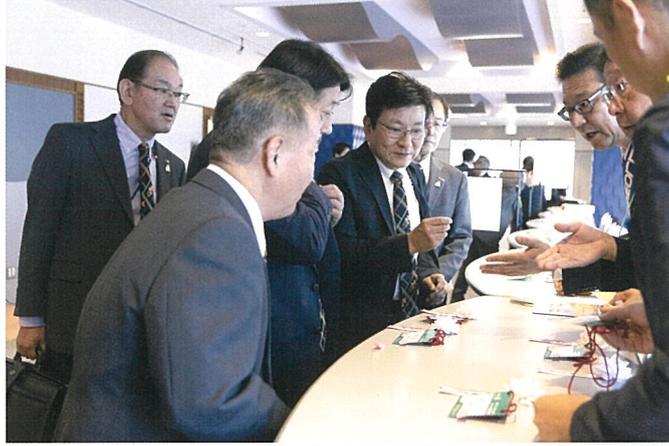
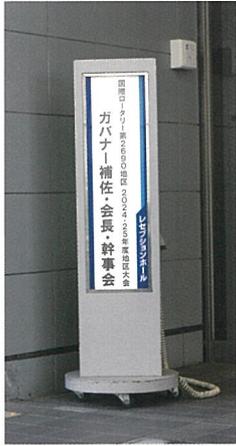
【ロータリー歴】

2001年10月 岡山南ロータリークラブ入会
2022-23年度 第67代クラブ会長
2023-24年度 地区ガバナーエレクト
ロータリー財団 メジャードナー(レベル1)ベネファクター
ポール・ハリス・ソサエティ会員
米山記念奨学会 第2回米山功労者マルチプル

Convention Snap



ガバナー補佐・会長・幹事会



国際ロータリー会長代理 歓迎晩餐会



2024-25年度 国際ロータリー 第2690地区
国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会



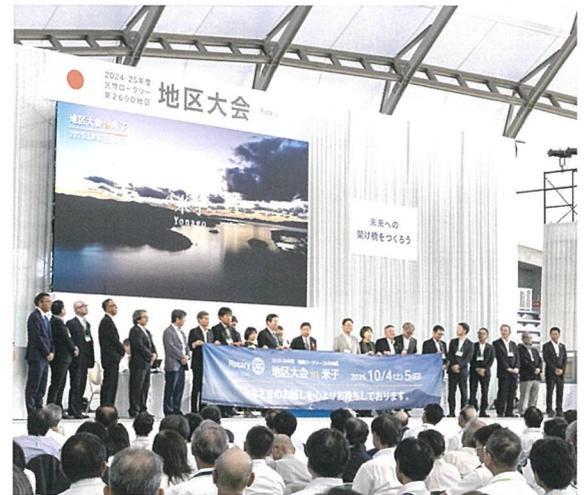


司会：渡壁恵子



本会議





表彰

2023-24年度における国際ロータリー表彰 ロータリー賞



松江しんじ湖RC

2023-24年度における地区表彰 ロータリー米山記念奨学会賞



●ロータリー米山記念奨学会
寄付達成クラブ
7千万円達成クラブ 岡山東RC



●ロータリー米山記念奨学会
寄付総額上位5クラブ
第1位 岡山南RC

ロータリー財団地区奉仕賞



●ロータリー財団
AKS (管理委員会サークル)
末長 範彦 (岡山RC)



●メジャードナー
レベル4
藤岡 千秋 (岡山東RC)

地区目標達成賞



●ロータリー財団の年次基金への
寄付において1人当たり150ドル
以上達成クラブ 児島RC



●ロータリー米山記念奨学会の
普通寄付 (年5,000円/人) かつ
特別寄付 (年10,000円/人)
達成クラブ 児島東RC



●会員増強 (純増最低1名)
目標達成クラブ
岡山西RC



●国際ロータリー会長代理
四宮 孝郎

地区ガバナー特別賞

がな成績をおさめられた



●会員増強賞 (会員増強において
地区で最も優秀な成績をおさめ
られたクラブ) 米子東RC



●青少年奉仕特別賞
ローターアクターとしての功績を讃えて
木口 瑠音 (元岡山大学RAC)

2024-25年度における地区表彰 榊原 敬地区ガバナー特別賞



●出席優秀賞
(ホームクラブ100%出席30年以上の会員)
山田 雅晴 (真庭RC)



●在籍50年功労賞
(ホームクラブ在籍50年に
なられた会員)
伊藤 文利 (倉吉RC)



●長寿賞
(満90歳を迎えられた会員)
岡崎 邦泰 (岡山RC)



●[My Rotary アカウント登録率
95%以上でクラブホームページを
2024-25年度の情報に更新]
達成クラブ 岡山城RC



●ローターアクト地区功労賞
2023-24年度
ローターアクト地区代表
小野 竜也 (倉敷南RAC) 代理



●優秀インターアクトクラブ賞
岡山県共生高等学校
インターアクトクラブ

感謝状贈呈

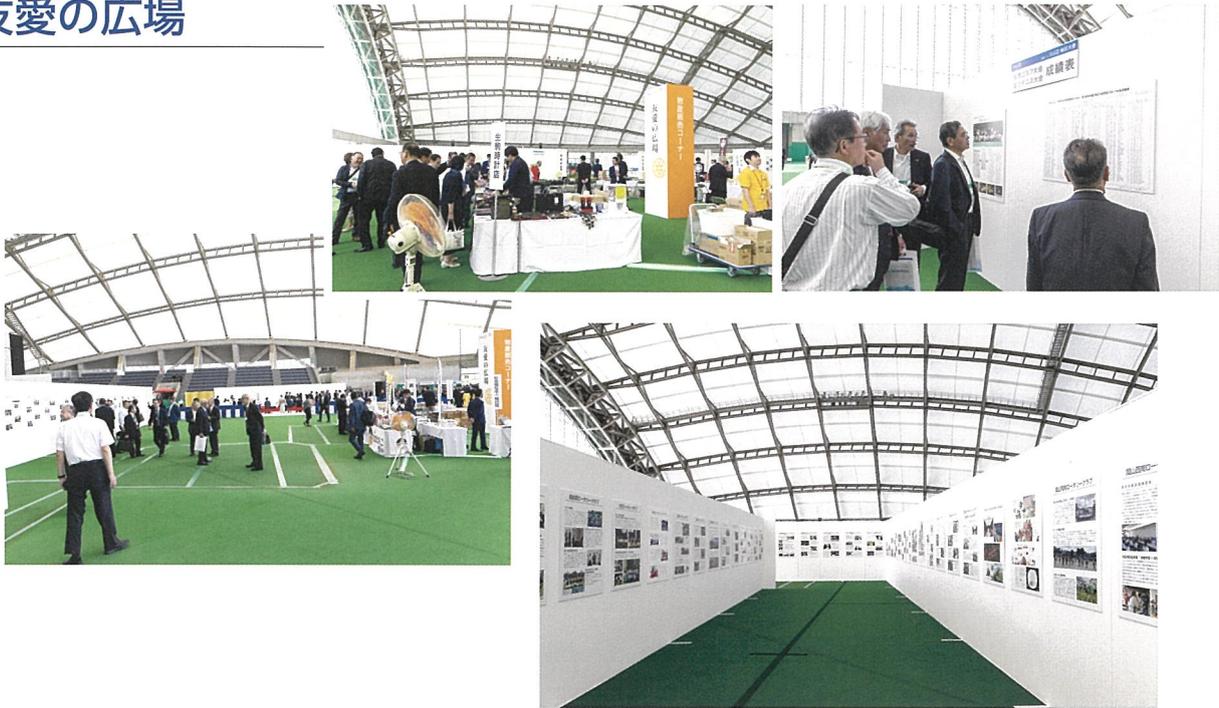


●直前地区ガバナー
石倉 貞昭 (松江しんじ湖RC)



2023-24年度
●第4グループガバナー補佐
原田 明成 (出雲南RC)

友愛の広場



お茶席



お茶席協力：就実大学・短期大学茶道部

エクスカージョン



マジシャン：林 王子

懇親会



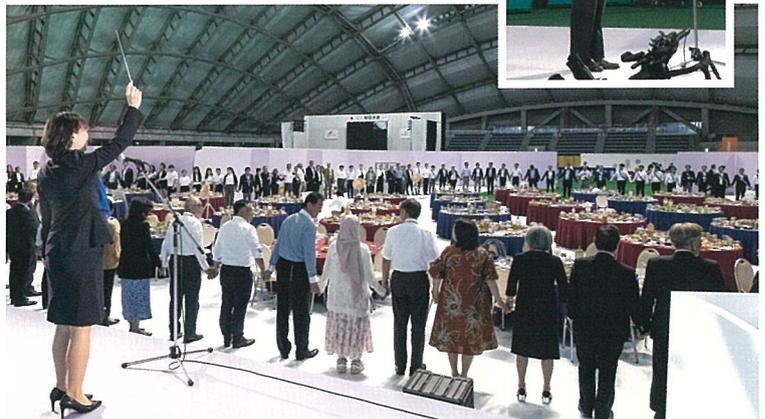
IPU・環太平洋大学チアリーディング部



入江修ジャズカルテット



うらじゃ連「四季」



地区大会記念テニス大会



地区大会記念ゴルフ大会



プログラム 第1日目 10/5(土)

ガバナー補佐・会長・幹事会

会場	岡山コンベンションセンター 2階レセプションホール		
司会	地区副代表幹事	黒瀬	仁志
16:30	開会・点鐘	地区ガバナー	榊原 敬
	国際ロータリー会長代理ごあいさつ		
		国際ロータリー会長代理	四宮 孝郎
	直前国際ロータリー理事ごあいさつならびにご報告		
		直前国際ロータリー理事	佐藤 芳郎
	2023-24年度地区会計報告	直前地区代表幹事	幡 宏明
	2023-24年度地区監査報告	パストガバナー	庄司 尚史
	2023-24年度地区決算報告の承認および採択		
		地区ガバナー	榊原 敬
	地区大会各種委員会報告		
	登録委員会報告	登録委員会委員長	長家 靖
	信任状委員会報告	信任状委員会委員長	石倉 貞昭
	選挙管理委員会報告	選挙管理委員会委員長	森本 信一
	決議	地区ガバナー	榊原 敬
	大会決議委員会報告	大会決議委員会委員長	岩崎 陽一
17:30	閉会・点鐘	地区ガバナー	榊原 敬
	お知らせ		

国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会

会場	ANAクラウンプラザホテル岡山		
司会		渡壁	恵子
18:00	受付		
18:30	開宴		
	国際ロータリー会長代理・パートナーご入場		
	ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱		
	開宴のことば	地区大会実行委員長	塚本 博視
	国際ロータリー会長代理紹介	地区ガバナー	榊原 敬
	ご来賓紹介	地区ガバナー	榊原 敬
	歓迎のことば	地区ガバナー	榊原 敬
	国際ロータリー会長代理ごあいさつ		
		国際ロータリー会長代理	四宮 孝郎
	国際ロータリー会長代理・パートナーへの花束の贈呈		
	乾杯	直前地区ガバナー	石倉 貞昭
	閉宴のことば	地区代表幹事	西川 智晴
	ロータリーソング「手に手つないで」斉唱		
		ソングリーダー	畑島 美緒
	国際ロータリー会長代理・パートナーご退場		
20:15	閉宴		

ガバナー補佐・会長・幹事会 (岡山コンベンションセンター 2階レセプションホール)



開会・点鐘
榊原 敬 地区ガバナー



国際ロータリー会長代理あいさつ
四宮 孝郎 国際ロータリー会長代理



直前国際ロータリー理事ごあいさつならびに報告
佐藤 芳郎 直前国際ロータリー理事



司会
黒瀬 仁志 地区副代表幹事

2023-24年度 地区決算報告・承認および採択



2023-24年度地区会計報告

直前地区代表幹事

幡 宏明

地区決算報告書に沿って、幡 宏明直前地区代表幹事より地区資金および地区特別会計の詳細が報告された。

なお、補足説明として、諮問委員会にてご了承いただいた地区資金繰越金ならびに地区特別会計青少年交換資金繰越金の取り崩しについて説明がされた。



2023-24年度地区監査報告

パストガバナー

庄司 尚史

庄司 尚史パストガバナーより2023-24年度石倉 貞昭地区ガバナー事務所の収支決算書ならびに繰越明細書を監査した結果、適正かつ正確であることが報告された。



2023-24年度地区決算報告の承認および採択

地区ガバナー

榊原 敬

幡 宏明直前地区代表幹事より報告された2023-24年度地区決算報告が榊原 敬地区ガバナーより付議され、会場の賛成多数により承認された。

各種委員会報告・決議



登録委員会報告

登録委員会委員長

長家 靖

長家 靖登録委員会委員長より本日、岡山コンベンションセンターにおいて登録委員会を開催し、本地区大会登録者数の報告がなされた。



信任状委員会報告

信任状委員会委員長

石倉 貞昭

石倉 貞昭信任状委員会委員長より本日、岡山コンベンションセンターにおいて信任状委員会を開催し、65クラブから提出された信任状を審査した結果、いずれも適正であった旨、報告がなされた。



選挙管理委員会報告

選挙管理委員会委員長

森本 信一

森本 信一選挙管理委員会委員長より本日、岡山コンベンションセンターにて開催した選挙管理委員会において、信任状委員会より選挙人120票が的確であるとの報告を受け、討議事項「2025-26年度地区ガバナーノミニーの指名手続きに関する指名委員を地区指名委員会の委員とする件」についての審議、協議のうえ、決議を求めた。



決議

地区ガバナー

神原 敬

信任状委員会委員長から65クラブから提出された信任状が適正である旨、選挙管理委員会から「2025-26年度地区ガバナーノミニーの指名手続きに関する指名委員を地区指名委員会の委員とする件」について、全クラブからご賛同をいただいた報告を受け、選挙人でもあるお集まりいただいたクラブの代表に対し、意義がないかどうか念のため決議を求めた。賛成多数の拍手により承認された。



大会決議委員会報告

大会決議委員会委員長

岩崎 陽一

2024-25年度地区大会決議案として、10月6日の本会議に付議する第1号から第7号までの7項目の決議案が報告された。

プログラム 第2日目 10/6(日)

本会議

	会場	岡山ドーム		
	司会	ホストクラブ	田岡 良一 石村 理香	
9:00	登録・受付			
9:55	地区ガバナー・パートナー登壇 国際ロータリー会長代理・パートナーご登壇			
10:00	開会・点鐘	地区ガバナー	榊原 敬	
	開会宣言	地区大会実行委員長	塚本 博視	
	国歌「君が代」斉唱	ソングリーダー	実政 尚子	
	ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー	実政 尚子	
	国際ロータリー会長代理・パートナー紹介	地区ガバナー	榊原 敬	
	ご来賓紹介	地区ガバナー	榊原 敬	
	参加クラブ紹介			
	特別参加者紹介			
	物故者紹介・黙祷			
	地区ガバナーあいさつ	地区ガバナー	榊原 敬	
	来賓祝辞	岡山市長	大森 雅夫	
		岡山県副知事	上坊 勝則	
	国際ロータリー会長代理ご講演			
	国際ロータリー会長代理	四宮 孝郎		
11:15	記念講演「変化を生き残る進化思考」	デザインストラテジスト	太刀川英輔	
	謝辞	地区大会副実行委員長	宮地 敬幸	
12:30	昼食・休憩			
13:15	トークセッション	コーディネーター	佐藤 芳郎	
	「未来への架け橋をつくろう。 次世代が考えるロータリーの奉仕活動」			
	岡山大学ローターアクトクラブ 松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ 岡山南ロータリー地域社会共同隊			
14:25	休憩			
14:40	表彰	国際ロータリー会長代理	四宮 孝郎	
		直前地区ガバナー	石倉 貞昭	
		地区ガバナー	榊原 敬	
	感謝状贈呈	地区ガバナー	榊原 敬	
15:15	国際ロータリー会長代理現況報告	国際ロータリー会長代理	四宮 孝郎	
15:30	2023-24年度地区会計報告	直前地区会計長	森脇 宏	
	登録委員会報告	登録委員会委員長	長家 靖	
	信任状委員会報告	信任状委員会委員長	石倉 貞昭	
	選挙管理委員会報告	選挙管理委員会委員長	森本 信一	
	大会決議委員会報告	大会決議委員会委員長	岩崎 陽一	
	大会決議案採択	地区ガバナー	榊原 敬	
	記念事業発表	ホストクラブ会長	田村 陽久	
	地区ガバナーエレクト紹介	地区ガバナー	榊原 敬	
	地区ガバナーエレクトあいさつ	地区ガバナーエレクト	坂口 元昭	
	地区ガバナーノミニー紹介	地区ガバナー	榊原 敬	
	地区ガバナーノミニーあいさつ	地区ガバナーノミニー	金谷 晋爾	
	2025-26年度地区大会開催地発表	次期地区大会実行委員長	本田 雅一	
16:10	国際ロータリー会長代理講評	国際ロータリー会長代理	四宮 孝郎	
	地区ガバナー謝辞	地区ガバナー	榊原 敬	
	国際ロータリー会長代理へ感謝状ならびに記念品贈呈	地区ガバナー	榊原 敬	
	閉会あいさつ	地区代表幹事	西川 智晴	
16:32	閉会・点鐘 お知らせ	地区ガバナー	榊原 敬	

懇親会

	会場	岡山ドーム		
	司会	ホストクラブ	向井 常明 浅原 晶子	
17:00	開宴のことは	地区ガバナー	榊原 敬	
	乾杯	直前地区ガバナー	石倉 貞昭	
	歓談			
	アトラクション			
	開宴のことは	地区大会副実行委員長	國富郷太郎	
18:15	ロータリーソング「手に手つないで」斉唱	ソングリーダー	実政 尚子	

エクスカージョン

岡山城を望む食事会とマジックショー

	会場	岡山プラザホテル		
	司会	ホストクラブ	畑島 美緒	
12:40	友愛の広場 お茶席会場 集合			
12:45	岡山ドーム出発 岡山プラザホテル到着 食事 マジックショー(マジシャン 林 王子)			
15:30	岡山プラザホテル出発			
16:00	岡山ドーム到着			

友愛の広場

会場 岡山ドーム

- 活動紹介展示パネルコーナー
- 9:00~17:00 お土産コーナー
- 9:00~15:00 お茶席

開会宣言



地区大会実行委員長 **塚本 博視**

本日、2024-25年度国際ロータリー第2690地区 地区大会を開催するにあたり、ごあいさつを申し上げます。

本年度の地区大会には、ステファニーA. アーチック国際ロータリー会長の代理として、国際ロータリー第2660地区 四宮孝郎様、パートナーの庸子様をお迎えできましたことは私どもに取りまして大変名誉なことであり心より感謝申し上げます。

また、ご来賓といたしまして、岡山市長 大森雅夫様、岡山県副知事 上坊勝則様のご臨席をいただき、元国際ロータリー理事、地区外の地区ガバナー、地区内のパストガバナーの皆さまをはじめ、第2690地区のロータリー会員、パートナーの皆さま、さらには多くのロータリー関係者にご参加いただきましたことに厚くお礼申し上げます。

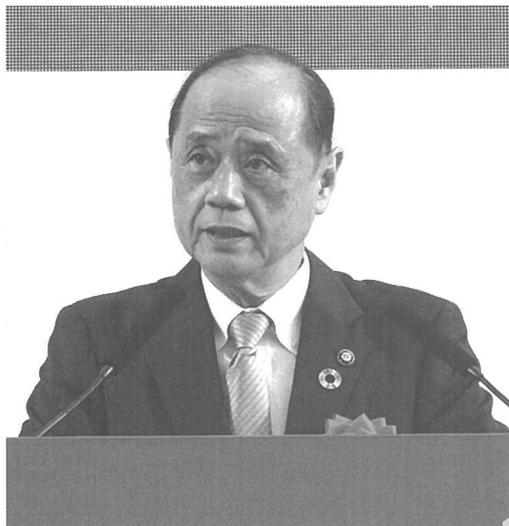
さて、本年度榊原敬地区ガバナーは国際ロータリー会長テーマである「THE MAGIC OF ROTARY (ロータリーのマジック)」とベクトルを合わせて、地区スローガンを「未来への架け橋をつくろう」と掲げて活動を展開しています。本地区大会におきましても、記念講演として、2025年関西・大阪万博日本館基本構想にも参加された、デザインストラテジスト 太刀

川英輔氏に「進化思考」を語っていただき、トークセッションでは、今後のロータリー活動を担っていくローターアクトクラブなどの若い皆さまの奉仕活動の実践を踏まえ、今後の取り組みと目標についてディスカッションをしていただきます。

岡山ドームでの地区大会開催は2005年・2015年に続き3度目となりますが、ご参加の皆さまにとりまして今回も「記憶に残る地区大会」となりますことを祈念し、これまで企画・運営にご協力いただきましたコ・ホストクラブの皆さまに心よりお礼を申し上げます。



ご来賓ご祝辞



岡山市長 **大森 雅夫**

このたび、「国際ロータリー第2690地区 地区大会」が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げますとともに、岡山にお越しいただいた皆さまを心から歓迎いたします。

会員の皆さま方におかれましては、「未来への架け橋をつくろう」の地区スローガンのもと、地域の清掃活動、青少年の健全育成にかかる啓発活動や米山記念奨学金による留学生支援など、幅広い奉仕活動を通じて、地域社会の発展や豊かな国際社会の実現に多大なご貢献をいただいているところであり、皆さま方の長年のご尽力に対し、深く敬意と感謝の意を表する次第です。

岡山市においても、すべての方々が生きがいを持って社会参加し、安心して住み続けられる地域社会の実現に向けて、第2次岡山市協働推進計画を策定し、多様な主体による地域の社会課題解決に向けた取り組みを進めています。こうした取り組みを実のあるものにするためには、国際ロータリー第2690地区の皆さまが実践するような地域に根差した地道な活動が欠かせないも

のと考えております。皆さま方には、今後とも協働のまちづくりのパートナーとして、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、岡山市には、日本三名園の一つである後樂園をはじめ、「令和の大改修」を終えリニューアルオープンした岡山城、日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまちおかやま」の構成文化財がある吉備路エリアなど、豊富な歴史・文化遺産がございます。

限られた時間ではございますが、この機会にぜひ、岡山の歴史・文化遺産、白桃やマスカット、ピオーネといったフルーツ、瀬戸内の山海の幸など、岡山の多彩な魅力をご堪能いただきますとともに、本日お集まりの皆さまが、この大会をご縁に、一層お互いの絆を深めていただければ幸いです。

終わりにになりましたが、本大会のご盛会と国際ロータリー第2690地区のさらなるご発展ならびに会員の皆さまのますますのご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます。

ご来賓ご祝辞



岡山県副知事 **上坊 勝則**

国際ロータリー第2690地区 地区大会が盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、岡山にお越しいただいた皆さまを心から歓迎いたします。

皆さま方におかれましては、地域貢献活動に取り組む個人・団体の顕彰や、インターアクト、ローターアクトの活動支援をはじめとした青少年の健全育成など、より良い世界を目指したさまざまな活動に取り組まれており、深く敬意と感謝の意を表します。

現在、岡山県では、県政推進の羅針盤である「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」に基づき、「教育県岡山の復活」や「地域を支える産業の振興」、「安心で豊かさが実感できる地域の創造」を重点戦略として位置付け、喫緊の課題である人口減少問題やカーボンニュートラルへの対応などに全力で取り組んでいます。

このような中、国際ロータリー会長テーマ「THE MAGIC OF ROTARY (ロータリーのマジック)」を受

けて、「未来への架け橋をつくろう」を地区スローガンに、地域に役立つ奉仕活動や、地域をより良くする活動を実践されている皆さまが集い、未来に向けて語り合うことは、誠に意義深いことでもあります。本大会を通じて絆をさらに深められ、地域社会の発展に一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

本県には、日本三名園の1つ後樂園や白壁の町・倉敷美観地区、今年で国立公園指定90周年を迎えた多島美を誇る瀬戸内海など、多彩な見どころがあります。加えて、フルーツや新鮮な魚介類、ご当地グルメなど、おいしい食べ物も豊富です。県外からお越しの皆さまには、この機会に岡山の豊かな自然や歴史・文化、味覚を堪能していただければ幸いです。

終わりに、国際ロータリー第2690地区の各クラブのご発展と、会員の皆さま方のますますのご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

国際ロータリー会長代理ご講演

「ロータリーの魅力」



国際ロータリー会長代理

四宮 孝郎

(第2660地区 大阪西南ロータリークラブ)

国際ロータリー第2660地区から参りました、大阪西南ロータリークラブの四宮と申します。本日は、第2690地区の地区大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

さて、ロータリーは2024年の2月23日で119歳になりました。企業や団体でも100年を超えるところはたくさんあります。実は日本では、今42,966社が百年企業となっています。この第2690地区でも岡山県で約700社、島根県で約400社、鳥取県で約240社あると統計では言われています。つまり、1,340社もの百年企業であるということです。なぜ100年も続いてきたのか。一つは創業時から固く守られている経営理念があると思います。もう一つは、時代に即応できる対応力。そういったことが、どの百年企業にも備わっていると思っています。

ロータリーでもそうです。昔から変えてはならないもの、そして変えなければならないものが、この119年の歴史の中で、数々の葛藤を生み出しました。変えてはならないものの代表的なものは、昔も今も変わらない中核的価値観です。奉仕、親睦、高潔性、多様性、そしてリーダーシップ。また、皆さんが例会で歌っていらっしや

る、「四つのテスト」も同じです。ロータリーの理念の根幹であるこの2つは、これからも変わらないと思っています。

しかし一方で、変わっていかねばいけない部分も多々あると思います。昨今、ロータリーではDEIについて言われています。ダイバーシティ、エクイティ、そしてインクルージョンです。この3つは突然出てきたわけではなく、ダイバーシティの多様性というのは、われわれがずっと守ってきた中核的価値観の中に入っています。エクイティ公平性も「四つのテスト」の中に、「みんなに公平かどうか」という言葉があります。つまり、知らず知らずのうちに実践してきているわけです。インクルージョンは若干解釈が難しいかもしれませんが、個人的には「受容」と考えています。つまり受け入れる、ありのまま受け入れるということだと解釈をしております。

なぜ皆さんはロータリアンを続けているのでしょうか。そこにはさまざまな魅力があると思います。私は大きく挙げて3つあると思っています。一つは、いろんな業種、業界の方と知り合うことができる。二つ目は、奉仕活動に携われれば、活動の大小に関係なく必ず感動を得ることができる。最後、私が一番大きな魅力だと思っているのは、年齢に関係なく一生涯の友を得ることができるということです。

今、会員増強が難しいと言われていています。しかし、まず自分がロータリーの魅力を再認識して、ロータリーはいいなと感じることからスタートして、それを周りの方に伝える。ともに感動を共有しよう、そして友情を共有しよう、そういう心構えで周りの方にお声がけをすれば、会員増強にもつながるのではないかと思います。

それぞれのクラブが活性化され、元気があって、個性があって、楽しいクラブになりますように心から祈念申し上げます。私の話を終わらせていただきます。

記念講演

「変化を 生き残る 進化思考」



デザインストラテジスト
太刀川 英輔 氏
Eisuke Tachikawa

略 歴

希望ある未来をデザインし、創造性教育の更新を目指す。

産学官のさまざまなセクターの中に変革者を育むため、生物の進化という自然現象から創造性の本質を学ぶ「進化思考」を提唱し、創造的な教育を普及させる活動が続ける。

プロダクト、グラフィック、建築などの高いデザインの表現力を活かし、SDGs、次世代エネルギー、地域活性化などを扱う数々のプロジェクトで総合的な戦略を描く。グッドデザイン賞金賞、アジアデザイン賞大賞、ドイツデザイン賞金賞他、国内外を問わず100以上のデザイン賞を受賞し、DFAA (Design for Asia Awards)、WAF (World Architecture Festival)、グッドデザイン賞等の審査委員を歴任する。

主なプロジェクトに、OLIVE、東京防災、PANDAID、山本山、横浜DeNAベイスターズ、YOXO、2025大阪・関西万博日本館基本構想など。

著 書

著書の「進化思考」（海士の風、2021年）は生物学者・経済学者らが選ぶ日本を代表する学術賞「山本七平賞」を受賞。他に「デザインと革新」（パイ インターナショナル、2016年）がある。

◆講演要約

鳥根県隠岐の島にある海士町^{あまちょう}に、鳥根で初めての出版社ができたんです。僕の仲間が作りました。そこの一冊目の本『進化思考』が今日のテーマです。本の内容は、僕がずっと研究している「創造性とは何か」ということです。

創造性は、才能のある人だけのものでしょうか。実は、創造性というのはすごく不思議な現象なんです。生命の歴史は38億年ほどありますが、この間に、ここにあるマイクとかロータリークラブとかをつくり得たのは人類だけなんです。すごく近縁のサルでも、布すら作れていません。38億年の奇跡です。

今、世界は持続不可能だと言われていますが、逆に言うと、これからの一大産業になる可能性があります。生物多様性がものすごい速さで失われていて、これを守るのも産業になって来るでしょうし、グリーンハウスガス（温室効果ガス）を抑えるのも、それによって引き起こされる災害に対応するのも産業になります。

岡山とか鳥根とか鳥取で起こっている課題はグローバル課題です。皆さんが創造的な企画を世界に投げると、それが世界の希望になるということが十分起こりうるぐらいに、実は世界はどこも似通っているのです。なので皆さんには、世界が変わるような何かをぜひ考えていただきたい。そのためには、やはり創造性を高めるということが大事だよということで、今日のテーマに戻るわけです。

創造と進化は一緒なんだと思ってつくったのが『進化思考』です。生物の進化は、エラーを生み出す変異（偶然性）の仕組みと自然選択（必然性）による適応の仕組みが往復して発生します。長い時間をかけて、キリンの背が高くなったように、です。そのように変異と適応を繰り返して、誰もが持っている創造性を発揮するために考えた思考法です。

これに似たことを経営者の皆さんは頭の中でやっていると思います。つまり、新しいアイデアを考えて、上手くいくかどうか分からないけどやってみよと。一方で本当に上手くいくのか、誰がそれを求めているんだ、というような突っ込みもされているでしょう。

進化と経営のプロセスが一緒なら、なお僕らはガチャを回さなければならない。今までと同じままで生き残れないかもしれない。時代が変わればフィットする方法も変わっていくし、新しい技術によって淘汰されるかもしれない。だから新しいものもやってみなければいけない。一方で、本当に今の時代に合っているのかを観察、検証しなければいけない。

『進化思考』の考え方はいろいろな会社に広がっています。無印良品では商品企画者やデザイナー全員にインストールされ、ドン・キホーテでは全役員がセミナーを受け、大日本印刷では「進化思考カフェ」という部活に127人が在籍しています。

ここまでは概念ですが、ここからはコツの話になります。どうやって今からバカになるのかというコツです。9パターンあり、変量（極端な量を想像してみよう）擬態（違う物や状況を真似よう）消失（標準装備を減らしてみよう）増殖（常識よりも増やしてみよう）移動（新しい場所を探してみよう）交換（違う物に入れ替えてみよう）分離（別々の要素に分けてみよう）逆転（真逆の状況を考えてみよう）融合（意外な物と混ぜ合わせよう）です。これでほぼすべての発明とかアートとかデザインの説明ができます。

これを一つずつ血肉にすることが大事で、つまり練習するという。そうすると発想においてはぶっ飛ぶことができるようになります。でも残念ながら、ぶっ飛んでいるだけだと変な人になってしま

うわけです。そこで必要になるのが、観察力です。観察って4種類しかないんです。例えば、観察する対象を分けてみる（解剖）、歴史的つながりを調べてみる（歴史）、ユーザーの立場になってみる（生態）、市場は変化を観察してみる（未来）、といったことです。これらの観察は一見無駄なんです。でも、すごく大事なこと。モノの観察を深めていくということは、実は回り道のように、本筋だと思えます。

これらは探究すると面白いんです。そして、これをやりながら悪ふざけするとさらに面白いんです。「これだとしたら、こういうのもあると違うの」みたいに、いろいろやってみると、変なものだけこれは世の中に役に立つんだろーみたいなものが出てくることもあるわけです。それを「創造性」と呼びます。だから、たいてい創造性は遊びから始まるんだと僕は思っています。

ひょっとしたら世の中には天才なんて人はいなくて、いかにクレイジーな変化を頭の中でたくさん連想しつつ、それを観察するというを何往復したかというシンプルなトレーニングの問題ではないかと僕は信じたわけなんです。

皆さんはラッキーな時代に生きています。たぶんここに居る多くの人が死ぬまでは地球は大丈夫です。災害は増えるけれどセーフ。生物がバタバタと死んでも、皆さんはさらに長生きできるようになります。どんどんハッピーになるだけ。逃げ切れます。だけど、その先にどんな未来を残したいのか、ということです。しかも、皆さんすべての産業に、変わらないきゃいけないという選択圧がものすごく世の中からやって来ます。

やはり皆さんは変化にチャレンジしないとイケない。すでに現業がある皆さんがちょっとイノベティブになってみるというのが、実はイノベーションが生まれる一番土壌になるのではないかと思います。皆さんの創造的ご発展を祈念して講演を終わります。



トークセッション

「未来への架け橋をつくろう。 —次世代が考えるロータリーの奉仕活動」

司会進行：石村 理香（ホストクラブ）

コーディネーター：佐藤 芳郎（直前国際ロータリー理事）

【岡山大学ローターアクトクラブ】

会 長 高田 優希 幹 事 三輪 杏花

【松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ】

元議長 勝谷 有史 会 員 上田 まり子

【岡山南ロータリー地域社会共同隊】

会 長 前田 佑輔 直前会長 延原 庸介

トークセッションでは、ロータリークラブ（以下 RC）に関わる次世代の若者 6 人による活動紹介後、意見発表を行い、クラブや奉仕活動の将来の在り方などについて議論を深めた。以下は意見交換の要旨。

<活動紹介>

【岡山大学ローターアクトクラブ】

岡山大学ローターアクトクラブ（以下 岡大 RAC）は、2022年10月に岡山旭川 RC を親クラブとして設立され、現在の会員数は94名。ボランティアや社会貢献についてくる「楽しくなさそう」「面倒くさそう」というイメージを払拭したく、「おしゃれで楽しく」を全面に打ち出しています。「子ども」「まちづくり」「食」の3つのグループで活動しており、全メンバーがおのおのの希望でいずれ

かに所属しています。

「子ども」は教育学部で学ぶメンバーが多く、主に子ども向けイベントのワークショップや縁日の出店をしており、必ずSDGsとからめることを意識しています。「まちづくり」は行政と協力しながらまちづくりを行っています。テレビ出演などで私たちの活動が行政の方の目に留まり、岡山市内で行われる祭りやイベントについて学んだうえで市役所の方と祭りに同行し、若者ならではの視点で魅力が伝わるような動画を撮っています。動画は岡山市北区公式インスタグラムに投稿されます。SNSは岡大 RAC の得意分野です。「食」はフードロスや子ども食堂などに関心があるメンバーが所属し、今年の8月には倉敷市玉島の果樹園から規格外の桃を譲り受けて作った桃スカッシュを岡山SDGsフェアで販売しました。

岡大 RAC は岡山大学の学生のみで構成されているクラブで、大きな活動というのはなかなかできませんが、あきらめません。まずは自分たちの中、またはその周りの小規模な問題に取り組み、それを SNS 等で発信します。投稿を見た人に、「これなら私たちにもできるかも」と思ってもらえれば、その取り組みはどんどん広がります。どんな活動をしたらいいのか悩んでいる同じ世代の人たちが、社会貢献をする際のモデルケースにな



るような活動をしていきたいと思っています。

【松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ】

松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ（以下 衛星クラブ）の成り立ちは、2021年7月に当時の松江RC小林祥泰会長が、若手の経営者を中心に10名を集めて若手ロータリアン候補者勉強会を発足しました。9月に衛星クラブの設立準備を開始し、2022年1月12日に創立、承認をいただき、同年4月27日にチャーターナイト例会を開催することができました。

会員は30代～60代と、バランスよくいます。RC定款によると、RCでは二重の所属は禁止ですが、RCと衛星クラブに関してはそれが可能で、衛星クラブから松江RCに移籍するのもスムーズにできました。衛星クラブの特徴は、簡単に設立できるという点です。単独例会が月1回、スポンサークラブとの合同例会が月1回、すなわち、月2回の例会で、普段やっている仕事との両立ができます。

クラブのある松江市は宍道湖に面しています。非常に美しい場所で、この湖の環境自然を守りたいと、クラブの奉仕活動で護岸にあるヨシの生態系を守ることに取り組んでいます。地元の高校生たちと協力してヨシの手刈りを行い、エコツーリズムに拡大していこうという動きをしました。日本航空、JR西日本、日本旅行が一緒になってエコツーリズムをヨシ刈り体験を通じて行っていくようなプログラムを作ったということです。

今後の課題は、スポンサークラブである松江RCの例会や事業へ参加していくことです。この参加によって、松江RC自体の活性化も推進するという面があります。スポンサークラブと衛星クラブの交流や人脈形成を進めながら、これからのRCのあり方というものをざっくばらんに考えて、自由な意見を唱えていきたいと考えています。

【岡山南ロータリー地域社会共同隊】

「ロータリー地域社会共同隊」（以下 RCC）は、RCがスポンサーとなり、奉仕活動を通じて世界を変えたいというロータリーの理念を分かち合う、ロータリアン以外の人々から成るグループです。成人なら誰でも参

加でき、「地域社会の生活状態を改善し、人生の喜びを高揚すること」を目的に持続可能なプロジェクトを通じてよりよい地域社会をつくることを目指しています。

1993年の設立時に、エイズ・ストップ啓発活動を柱として活動を開始しました。現在は20～40代の25名が活動しており、月に1回以上の会合、もしくは活動をしています。エイズ撲滅活動のほかにも旭川荘清掃奉仕への参加、星野仙一杯・西日本肢体不自由児ティーボール交歓大会の運営協力など貴重な体験をさせていただいています。

2021年より岡山県赤十字血液センターで献血協力を実施しています。さらに昨年度は岡山南RCの協力のもと、ポリオ根絶に向けての活動を積極的に行いました。8月には「うらじゃ城内ナイト2023」、12月には岡山県のプロバスケットチームの試合、4月にはクラシックカーラリーイベントと、さまざまなイベントに参加し、会場でパネルによるポリオ根絶の啓発・広報、ならびに募金活動を展開しました。

今後は、内部に向けてのインプット活動、例えば講師を招待しての卓話などを、もう少し増やしたいと思っています。若年層に向けては、もっと奉仕活動に興味を持っていただくため、例えば学園祭でのポリオ根絶に向けた募金ブースなどの出店をしていけたらと考えています。

課題は、地元中小企業の隊員が少ないことと、RCCという組織の認知度の低さです。もっとRCCの活動に参加していただいてRCCを知ってもらおう。同時に今後のRCでの活動の足掛かりにもなればよいと思います。

<トークセッション>

【司会】会員を94名も集められた岡大RACの魅力は何でしょうか？

【岡大RAC】学内では1サークルとして活動していますが、新メンバーに入った理由を聞くと、「インスタグラムを見て来た」という人が圧倒的に多く、検索して私たちのサークルを見つけてくれています。活動報告の内容や魅力をインスタグラムで伝えるようにしており、楽しみながら明るくやっているというところに魅力を感じてくれたのかなと思っています。

【司会】やはりSNSですね。「おしゃれで楽しく」とおっしゃいましたが、皆さんから見てボランティア活動のイメージはどうですか？



【岡大RAC】楽しくなさそうとか、ちょっと面倒くさそうみたいなイメージがあるかなと思います。私たちの世代は小さいころからSDGsとか社会貢献活動とか言われて、それが当たり前だったので、やるべきことみたいなものがありすぎて……。

【司会】ボランティア活動やバザーが日常にあるため、逆にボランティアを頑張ってますみたいなのが垣間見えると、それが面倒くさそうとか、とっつきにくそうとか思えるということでしょうか？では、どのようにしたらいいと思いますか？

【岡大RAC】ボランティアは、お金がもらえないという理由が結構大きいのかなと思います。就職すると仕事をした代償として給料をもらいます。ボランティアとなると、こんなに頑張ったのにお金をもらえない。お金をもらえないのに、なんで頑張るのだろうみたいなところがあるので、お金じゃない価値を自分たちの活動で見いださなくてはいけないと思っています。

【司会】ボランティアですものね。じゃあ、お金じゃない価値、リターンって何だと思えますか？

【岡大RAC】私たちにとっては、お金じゃない価値は感動もそうですし、一から企画をして行動して、最後に達成感を感じたときには、成長したなと実感します。経験値とかも、お金には代えられない価値だなと感じています。

【司会】衛星クラブについて、困っていることとか、逆に衛星クラブだからよかったことがあったらご紹介しますい。

【衛星クラブ】RCは伝統があり格式が高いと伺ってい

ましたので、例えば衛星クラブといっても、そんな敷居の高いクラブに入って活動させていただくなんて恐れ多すぎるとというのが第一印象でした。最初は戸惑い、悩みました。

【司会】ロータリーに、もっとこうしたらいいなどの提言、苦言、何かありますか？

【衛星クラブ】会員の皆さまは優しく接して下さり、参加することでイメージが変わりました。自分の名前を覚えてもらおうとか、逆に自分も名前を覚えていこうと思ったとき、実際に面と向かって会話しないと記憶に残っていかないということも実感しました。参加させていただくことによって自分の意識も変わっていくと思っています。

【司会】例会に参加するうちにネットワークも広がって、楽しくてしょうがない。一週間に1度の例会が待ち遠しくなりますよね。入ってみようと思っ背中を押す、その一歩は、何が大事だと思いますか？



【衛星クラブ】踏み出した先に得るものを見越して、お金やリターンを期待せずに自分で一歩踏み出すというところですかね。年代が違くと話し掛けにくさもあると思うので、若手というか、後から入ったわれわれが先に一歩踏み出す。幅広い年齢層の方たちが親しげに会話をして生み出す楽しそうな空気感は、非常に大事なと思います。

【司会】岡山南RCCの皆さんが、今一番困っていることは何ですか？

【岡山南RCC】代表や委員長などの役職を考えると、候補になる人が少ない。隊員が少ないので、同じ人が役職を代わりながらやっているというのが現状です。

【司会】隊員はどうやったら増えますか？親クラブから

の紹介が大きいでしょうか？

【岡山南RCC】大きいですね。岡山南RCの方に協力をいただきたいです。世間でRCCの認知度が低いのは申し上げさせていただいたのですが、RC会員もRCCを知らないから紹介できないのかもしれない。

【司会】RCに対して、活動や広め方、広報について何か意見はありませんか？



【岡大RAC】私たちの親クラブは岡山旭川RCですが、いい意味で私たちを放任してくれています。RCの課題について調べてみたら、例会の形骸化、意味や内容、意義が失われて形だけが残っていることがあるのかなと思います。内容や意義が深まることで新しい会員も入る価値を見いだせるのでは、と思います。

【衛星クラブ】会員は結構な割合で二世です。父親がロータリアンで、息子もと。2人ともロータリーに入るとそれなりに出費がかさみますが、衛星クラブであれば少し少ないのかなと。会員の中で二世を集めていただき、ご指導いただくと、もう少し会員が増えるのではと思っています。

【岡山南RCC】まず、RCCを体験し、RCの活動を理解し、実際に参加するという体験をしたうえで、その後にRCに入るというような新しい道筋をお互いに協力して作れるような環境ができればと思っています。RCにこれなら家族や社員を入れても大丈夫だと思っていただけるように私たちの活動をしっかり報告することで、ロータリーに続く道となれるかなと思っています。

<コーディネーター まとめ>

119年ロータリーが活動を続けてきたその基本は、週に1回集まって、情報と友情を交換するということですが、IT技術の進歩や時代に合わせて変えていかないといけないと思います。では、何を変えていくのか、何を変えたらフレッシュな人たちに参加をいただけるのか。今、ほとんどすべてのロータリークラブが会員の減少に悩んでいると思います。女性と若い方に、どうやったらもっと入っていただけるのか。その端緒になるのが、今日の皆さまの発言だったと思います。

次世代の発想と力を借りて個々のクラブがどのように活性化し、ロータリーを育てていくのか。これが今日の究極のテーマだと思っています。その中で大変印象に残った言葉は、「おしゃれで楽しく」。この「おしゃれで」というテーマが克服できると、次世代の皆さまに入っていただけることができるような気がします。

2016年の規定審議会でロータリーの運用については柔軟化が認められました。例会の頻度や場所、時間はかなりクラブの自由になるようになっていきます。最近、東京や大阪では奉仕を中心とした新しいクラブもできています。新しい歴史と伝統を積み重ねてください。次世代の皆さまのご発言に刺激を受けて、できたら次世代の皆さまの活動をもっと支援してあげてください。クラブを活性化し、若い人をどんどん入れてロータリーを育てるとというのが一番重要です。

どうやって新しい会員を見つけるか。ご自分がロータリーを楽しんでください。楽しんだら、こんなにロータリーを楽しんでいるよと友達に伝えてください。これしか、新しい会員を見つける方法はないと思います。まずはご自分が楽しむというのが第一です。



国際ロータリー会長代理 現況報告



国際ロータリー会長代理 **四宮 孝郎**

今年度国際ロータリー会長で、歴代2人目の女性会長ステファニー A.アーチック国際ロータリー会長からメッセージが届いておりますので、ご覧ください（動画の上映）。彼女の言葉の中に2つのキーワードがあったと思います。1つはビロンギング (belonging)、「帰属意識」ですね。もう1つはラスティングチェンジ (lasting change)、これは持続的な変化を生み出そう、と強調されているように思いました。

ステファニー A.アーチック国際ロータリー会長の今年度のイニシアチブ、優先課題は「会員増強を図る行動計画を推進する」ということ。いわゆる継続性を持たせるということです。2番目は「ロータリーのマジック」、クラブでの体験を魅力的なものにすること。3番目は「積極的な平和を通じて、分断された世界を癒すこと」。これは言うまでもありませんが、ロータリーが平和に貢献するというのは、人を育てることだと言われてます。そして四番目、「継続性」です。クラブが取り組んできたことやクラブに根付いていることに目を向ける継続性というのが大切なんだということです。

さて、国際ロータリーの会員数は減っており、日本でも8万2千人になりました。クラブ数は世界的には増え

ていますが、日本では減っています。ドイツ、インド、フィリピン、韓国などでは増え、北米、英国、オーストラリア、ブラジルなどで減少しています。地域によって格差が生まれていますが、これは国ごとに会員増強のヒント、アイデアといったものがあれば、会員増強はできるということだと思います。

第2660地区では比較的中規模、小規模のクラブの問題が顕著になってきています。小規模になるとどうしても兼任になってしまい、一人一人に負担をかける懸念があります。そこで最近では、例えば奉仕部門が得意分野だとしたら、それに特化していくという考え方が生まれてきています。7月に大阪では、主にポリオ根絶、そしてもう1つ、青少年奉仕だけに特化したクラブが誕生しました。既存のクラブでも、そういった得意な分野、それぞれの地域性であったり歴史であったり、そういったものに基づくクラブというものも、これからは大切ではないかと思えます。

国際ロータリー全体においても、そういうことが言えるようになってきております。全部をご説明できませんが、国際ロータリーの現況の一部ということで皆さまにご披露させていただきました。

2023-24年度 地区会計報告



直前地区会計長 **森脇 宏**

これより2023-24年度の地区会計報告を申し上げます。地区資金ならびに地区特別会計資金につきましては、地区内65クラブ全クラブのご協力をいただきましたこと、お礼申し上げます。

地区運営は、経費削減、効率的に努め、地区資金等予算に従いまして健全に行わせていただきました。

まず、地区資金についてご報告いたします。地区資金の収入合計は40,822,682円、支出合計は40,702,565円となっております。その結果、120,117円を次年度へ繰越をさせていただきます。また、2024年1月に発生しました令和6年能登半島地震の支援として、地区資金繰越金を取り崩し、1,000,000円を充当させていただきました。

続きまして、地区特別会計についてご報告いたします。地区特別会計の収入合計は38,887,957円、支出合計は36,903,885円となりました。地区青少年交換資金につきましては、受入学生・派遣学生の増加に伴い、経費不足金を地区特別会計の地区青少年交換資金繰越金を取り崩し、267,685円を充当させていただくことを諮問委員会にてご了承いただきました。

地区資金繰越金2,553,786円、地区特別会計繰越金60,348,273円、合計62,902,059円を次年度へ引き継ぎさせていただきます。詳細につきましては、昨日のガバナ補佐・会長・幹事会において、報告のうえ、承認をいただいております。

以上、簡単ではございますが、2023-24年度地区会計報告とさせていただきます。

登録委員会報告



登録委員会委員長 **長家 靖**

登録委員会委員長、岡山南ロータリークラブの長家でございます。

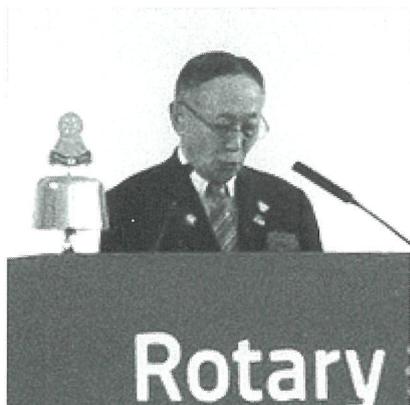
登録委員会の構成は、岡山南ロータリークラブ会員の長谷川 威委員、川野 壮一委員そして私の3名でございます。昨日、15時40分より岡山コンベンションセンター2階201号室において、登録委員会を開催いたしました。

本地区大会の登録者数についてご報告申し上げます。

地区大会登録人員は、地区外から会員6人、ご家族2人、地区内の会員2,086人、ローターアクトクラブ会員9人、ご家族・事務局177人、また特別参加者26人、合計2,306人のご登録をいただきました。

多数のロータリアン・ご家族・事務局の皆さまにご登録いただき、心より感謝申し上げます。

信任状委員会報告



信任状委員会委員長 **石倉 貞昭**

信任状委員会委員長の石倉でございます。ご指名によりましてご報告申し上げます。

信任状委員会の構成は、真嶋 茂第1グループガバナー補佐、小汀 泰之第4グループガバナー補佐、山田 暁第7グループガバナー補佐、藤田 尚徳第10グループガバナー補佐、そして私の5人でございます。昨日、15時40分より岡山コンベンションセンター2階201号室において、信任状委員会を開催いたしました。

本委員会にて投票権をお持ちのクラブ選挙人について、その数および資格条件を調査、審議いたしました。当地区の2024年7月1日現在のクラブ数は65クラブ、会員数は2,871人でございます。これによりまして、国際ロータリー細則第15条5節1項に基づく選挙人の総数は120人となります。

各クラブから提出いただきました信任状を審査いたしました結果、いずれも適正でありましたことをご報告いたします。ありがとうございました。

選挙管理委員会報告



選挙管理委員会委員長 **森本 信一**

選挙管理委員会委員長の森本でございます。ご指名によりましてご報告申し上げます。

選挙管理委員会の構成は、國頭 芳夫第2グループガバナー補佐、江木 修二第5グループガバナー補佐、山田 雅晴第8グループガバナー補佐、福嶋裕美子第11グループガバナー補佐、そして私の5人でございます。昨日、15時40分より岡山コンベンションセンター2階211号室において、選挙管理委員会を開催いたしました。

討議事項は、国際ロータリー細則第12条第3節に基づく「2025-26年度地区ガバナーノミニー」すなわち「2027-28年度地区ガバナー」の指名手続きに係わる指名委員を地区指名委員会の委員とする件でございます。

本会に出席されている選挙人の皆さまは120票をお持ちでしたが、信任状委員会からその方々が的確であるという報告がありました。当地区では地区ガバナーノミニーの選出には指名委員会制度を採用しておりますので、ここで地区ガバナーノミニー指名委員会の選任をお願いするわけですが、地区組織には既に「指名委員会委員」が定められていますので、慣例によりその方々に地区ガバナーノミニーの指名をしていただくという提案を説明させていただきました。

なお、このことにつきまして、昨日のガバナー補佐・会長・幹事会にて報告いたしましたところ、異議なく承認されております。

以上、ここにご報告申し上げます。ありがとうございました。

大会決議委員会報告



大会決議委員会委員長 **岩崎 陽一**

大会決議委員会委員長の岩崎でございます。

2024-25年度の地区大会決議案につきまして、皆さま方にお諮り申し上げます。

大会決議委員会の構成は、浜崎 晃第3グループガバナー補佐、小林 征弘第6グループガバナー補佐、中條新次郎第9グループガバナー補佐、そして私の4名で、昨日、15時40分より岡山コンベンションセンター2階212号室において大会決議委員会を開催いたしました。

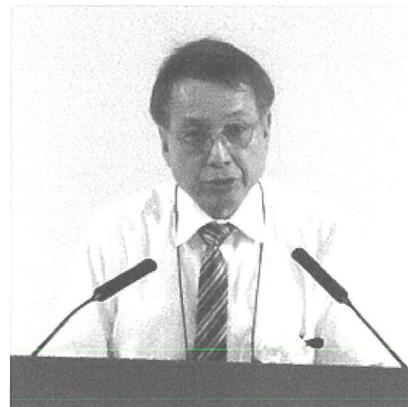
皆さまにお手元のプログラム冊子25・26ページを開いて、決議案の内容を今、見ていただきたいと思っております。本来なら全文にわたり読むべきところですが、時間の関係上、項目のみ読ませさせていただきます。

それでは第1号から申し上げます。

- 第1号 国際ロータリー会長 ステファニーA.アーチック氏の2024-25年度の目標に協力する件
- 第2号 国際ロータリー会長代理派遣に対するステファニーA.アーチック氏への感謝の件
- 第3号 国際ロータリー会長代理 四宮孝郎氏に対する感謝の件
- 第4号 国際ロータリー第2690地区 石倉貞昭直前地区ガバナーに対する感謝の件
- 第5号 次年度地区大会開催の件
- 第6号 2025年カナダ・カルガリー国際大会参加の件
- 第7号 ホストクラブならびにコ・ホストクラブに対し、感謝の意を表す件

以上、7項目の決議案を決議していただくこととなります。よろしくお願いいたします。

大会決議案採択



地区ガバナー **榊原 敬**

2024-25年度地区大会決議につきまして、皆さまのご承認を賜りたいと思います。

先ほど、岩崎大会決議委員会委員長よりご報告がございました件、プログラム冊子の25・26ページに決議案第1号から7号までございます。これにつきましてご承認を賜りたいと思います。

拍手をもってご承認の意を表していただきたいと存じます。

(拍手)

多数の皆さまのご承認いただきました。ありがとうございました。

記念事業発表



ホストクラブ会長 **田村 陽久**

大森岡山市長より祝辞をいただきました中でご紹介いただいておりますが、本年度地区大会記念事業の発表をさせていただきますと思います。

記念事業として、地震や洪水など災害発生時に必要な防災機器として、少しでも被災者の助けになりますよう支援品として、停電が長引いても携帯電話等も充電可能で、通信機器にも対応可能な可搬型ガソリンインバーター発電機8台ならびにガソリン携行缶8個を岡山市へ寄贈いたしました。

贈呈式につきましては、去る9月30日月曜日に岡山市役所の市長室にて、大森岡山市長に目録をお渡しし、謝辞と感謝状をいただきましたことを報告いたします。



可搬型ガソリンインバーター発電機・ガソリン携行缶



2024年9月30日（15時～）岡山市役所において贈呈



地区ガバナーエレクト あいさつ

「Noblesse Oblige (ノーブレス・オブリージュ)」。身分の高い者は、それにあわせて果たさなければならない社会的な責任があるというフランスのことばで、欧米社会における基本的な道徳観を言うようであります。日本の武士道にも相通じるものがあります。

ただ今、ご紹介をいただきました地区ガバナーエレクトの坂口 元昭と申します。よろしくお願ひいたします。私は、決して身分が高いわけではありません。ですが、これから地区ガバナーを担う立場として課せられた責任と義務というのは、榊原地区ガバナーから地区ガバナーのバトンをしっかりと引き継ぎ、そして、高潔な倫理観をお持ちの諸先輩方がこれまで築き上げて来られた、このすばらしい第2690地区の伝統の名に恥じないような地区運営をすることであると考えております。それを肝に銘じ、諸先輩方からのご指導を仰ぎながら、準備をしているところであります。

今、ロータリーは大きく変わろうとしています。国際ロータリーは、「Glow Rotary」ということで、アクションプラン、行動計画を作成し、それを実行するうえでの4つの優先事項を提唱しています。加えて、継続性を重視して、単年度で完結する事業だけではなく、3年間の目標を設定し、その計画を立案することを提唱しています。「3-year Rolling Target」。これにつきましては、これから地区行動計画推進リーダーやガバナー補佐の皆さま方のお力をお借りしながら、よりよいクラブの活性化が推進できるように準備してまいりたいと思っています。ご協力をお願いいたします。

そして願わくば、次年度は本日お集まりの65クラブのロータリアンの皆さまと一緒に考え、行動できる、そのような第2690地区でありたいと心から思っております。

より一層のご指導、ご支援を賜りますよう重ねてお願ひ申し上げまして、地区ガバナーエレクトのごあいさつとさせていただきます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



2024-25年度
地区ガバナーエレクト
さか ぐち もと あき
坂口 元昭

所属クラブ 米子南ロータリークラブ
生年月日 1965年(昭和40年)
1月1日生
職業分類 石油販売

【略歴】

1989年 3月 成城大学経済学部経済学科 卒業
1989年 4月 コスモ石油株式会社 入社
1994年 1月 山陰石油株式会社 入社
2005年 5月 山陰ジーエス・ユアサ株式会社代表取締役社長
2007年 1月 山陰石油株式会社代表取締役社長 現在に至る

【公職】

鳥取県石油協同組合 理事長
一般社団法人全国石油協会 副会長
全国石油商業組合連合会・全国石油業共済協同組合連合会 理事
全国石油商業組合連合会中国支部 副支部長
米子商工会議所 常議員
米子地区防火安全協会 会長
一般社団法人米子青年会議所 第45代理事長

【ロータリー歴】

2009年11月 米子南ロータリークラブ 入会
2017-18年度 クラブ会計(副幹事)
2018-19年度 クラブ幹事
2021-22年度 クラブ会長

ロータリー財団 メジャードナー(レベル1)
ベネファクター
ポール・ハリス・ソサエティ会員
ポリオプラス・ソサエティ会員
米山記念奨学会 第1回米山功労者

地区ガバナーノミニー あいさつ

皆さま、こんにちは。私は、2026-27年度の地区ガバナーを務めます玉島ロータリークラブ 金谷 晋爾と申します。よろしくお願ひいたします。

ご存じのように、玉島ロータリークラブは会員数が決して多くありません。地区の運営ができるのか、ご心配をされているかと思ひます。ただ、私には第6グループ8クラブ約250名の会員のお支えがあります。そのお支えにより不安をかき消して、勇気と希望に変えて、地区ガバナー年度を全うしていく覚悟でございます。これから準備段階に入っていくにあたり、多くのパストガバナーの皆さまのご指導を賜りながら、準備を進めてまいります。

そして、再来年、倉敷市の倉敷市民会館・倉敷アイビススクエアで地区大会を開催いたします。内容につきましては、これから考えていくところです。

先ほど、坂口地区ガバナーエレクトのごあいさつの中にもありましたようにロータリーは大きく変わろうとしています。でも、「変えてはいけないところがある」と四宮国際ロータリー会長代理はおっしゃっていました。そういうところも十二分に考えながら、今後のロータリーを考えていければと思っております。

多くの皆さまが一丸となって第2690地区を盛り立てていただければ、きっとよりよい地区運営ができるものと確信しています。

どうか、皆さま方のお力添えをお願い申し上げます。ありがとうございました。



かな たに しん じ
金 谷 晋 爾

所属クラブ 玉島ロータリークラブ
生年月日 1956年(昭和31年)
3月28日生
職業分類 仏具販売

【略歴】

1978年 日本大学経済学部経済学科 卒業
1982年 株式会社 光 設立
2007年 株式会社 光 代表取締役社長 就任
2007年 株式会社 光 代表取締役会長 就任 現在に至る

【公職】

1994年 社団法人 玉島青年会議所 理事長
2005年 玉島商工会議所青年部 会長
2005年～2006年 公益社団法人玉島法人会青年部会 部会長
玉島商工会議所 議員
倉敷地区保護司会所属
宗教法人 福壽院 檀頭 副会長

【ロータリー歴】

2008年4月 玉島ロータリークラブ 入会
2011-12年度 第46代クラブ幹事
2017-18年度 第52代クラブ会長
2018-19年度 地区職業奉仕委員会 委員
2019-20年度 第6グループ ガバナー補佐

ロータリー財団 メジャードナー(レベル1)
ベネファクター
ポール・ハリス・ソサエティ会員
ポリオプラス・ソサエティ会員
米山記念奨学会 第2回米山功労者マルチプル

2025-26年度 地区大会開催地発表



次期地区大会実行委員長 **本田 雅一**

2025-26年度地区大会実行委員長の米子南ロータリークラブ 本田雅一と申します。地区大会実行委員長を拝命して以来、坂口元昭地区ガバナーらしい地区大会にするにはどうしたらよいか、連日考え、悩まされているところでございます。貴重なお時間を拝借し、ごあいさつを申し上げます。

来年の米子大会は、ちょうど一年後の10月4日・5日に米子コンベンションセンターを中心に第2グループ米子・境港・米子東・米子中央ロータリークラブをコ・ホストクラブとしてご協力を賜り、米子南ロータリークラブがホストクラブとして開催いたします。今回のこの立派な地区大会には到底足元にも及びませんが、皆さま方のご期待に沿えるよう、今日から準備に拍車をかけてまいる所存でございます。

どうぞ多くのロータリアンに米子大会へお越しくださいますよう心よりお願い申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

閉会あいさつ



地区代表幹事 **西川 智晴**

本日は本当に暑い中、最後までご参加をいただきまして、誠にありがとうございました。

国際ロータリー会長代理の四宮孝郎様、パートナーの庸子様にご臨席いただき、このように盛大に地区大会を開催できましたこと、忠信より厚く御礼申し上げます。

さて、本日の地区大会では、皆さまに太刀川英輔様による記念講演、また午後からはローターアクトクラブや衛星クラブ、ロータリー地域社会共同隊のトークセッションでそれぞれの活動状況、今後の奉仕活動に対する思いなどのお話を聞いていただきました。本日お聞きいただいたお話の中で、何かしら今後の活動のヒントがあったのではないのでしょうか。ダーウィンの進化論で、生き残り、繁栄するために、いかに時代の変化に対応していくのか、老舗と言われる店舗がいかに変化を続けて残っていくのか、そんな変化について大胆な考察をしていただき、今後の皆さまのロータリー活動にお役に立てれば幸いに存じます。

最後になりましたが、本日までご参加いただきました皆さまのご健勝とますますのご活躍を心より祈念いたしまして、閉会のごあいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

地区大会資料

物故会員（敬称略）

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします

会員名	クラブ名	ご逝去日	享年	在籍年数
宮崎 雅史	岡山後楽園	2023年8月3日	70	24
澄川 達夫	出雲南	2023年9月16日	81	36
亀川 周明	備前	2023年9月19日	82	42
山名 照知	笠岡	2023年9月24日	68	26
高田 慎也	笠岡東	2023年10月22日	92	27
★細田 博之	松江東	2023年11月10日	79	37
★井上 勲	倉吉中央	2023年12月3日	92	29
笹山 悦郎	倉敷水島	2024年1月16日	77	34
丹下 健三	岡山	2024年1月16日	60	7
後藤 康郎	備前	2024年1月26日	77	33
吉岡 保	倉敷東	2024年1月29日	87	34
★難波 道子	総社	2024年2月18日	91	27
吉田 藤生	津山西	2024年4月1日	95	45
清水 猛	備前	2024年5月25日	93	50
★佐々木福一	倉吉	2024年7月2日	95	58
加藤 清一	新見	2024年7月5日	81	31
赤木 勇夫	米子東	2024年7月11日	81	24
佐藤 昌信	岡山南	2024年7月27日	90	48

(2023年8月1日～2024年7月31日)

★名誉会員

地区大会資料

表彰

2023-24年度における国際ロータリー表彰

ロータリー賞

境港RC	米子南RC	松江RC	松江東RC	松江南RC	松江しんじ湖RC
出雲RC	出雲中央RC	出雲南RC	大社RC	浜田RC	益田西RC
高梁RC	倉敷東RC	倉敷南RC	倉敷水島RC	岡山東RC	岡山後楽園RC
岡山南RC	岡山岡南RC	岡山丸の内RC	岡山西RC		

2023-24年度における地区表彰

ロータリー米山記念奨学会賞

●ロータリー米山記念奨学会寄付達成クラブ

7千万円達成クラブ	岡山東RC
5千万円達成クラブ	米子RC 出雲南RC
3千万円達成クラブ	松江東RC 岡山後楽園RC
2千万円達成クラブ	松江しんじ湖RC 倉敷瀬戸内RC

●ロータリー米山記念奨学会寄付総額上位5クラブ

岡山南RC	岡山RC	出雲南RC	岡山東RC	鳥取西RC
-------	------	-------	-------	-------

●ロータリー米山記念奨学会個人平均寄付額上位5クラブ

鳥取西RC	児島東RC	津山西RC	出雲南RC	岡山南RC
-------	-------	-------	-------	-------

ロータリー財団地区奉仕賞

●ロータリー財団 AKS (管理委員会サークル)

末長 範彦 (岡山RC)

●メジャードナー

レベル4 藤岡 千秋 (岡山東RC)

レベル1 武田 恒雄 (笠岡RC) 諸國眞太郎 (岡山東RC) 小川 清弘 (岡山南RC) 榊原 敬 (岡山南RC)

地区目標達成賞

●ロータリー財団の年次基金への寄付において1人当たり150ドル以上達成クラブ

倉吉RC	鳥取RC	境港RC	米子RC	米子南RC	松江南RC
松江しんじ湖RC	平田RC	出雲RC	出雲中央RC	出雲南RC	大社RC
浜田RC	井原RC	笠岡東RC	総社RC	総社吉備路RC	高梁RC
児島RC	児島東RC	倉敷RC	倉敷東RC	美作RC	津山RC
津山中央RC	備前RC	岡山RC	岡山東RC	岡山北西RC	岡山後楽園RC
岡山旭川RC	岡山中央RC	岡山南RC	岡山城RC	岡山西RC	岡山西南RC

●ロータリー米山記念奨学会の普通寄付 (年5,000円/人) かつ特別寄付 (年10,000円/人) 達成クラブ

倉吉RC	鳥取RC	鳥取西RC	境港RC	米子RC	米子南RC
松江南RC	松江しんじ湖RC	出雲RC	出雲中央RC	出雲南RC	浜田RC
井原RC	総社RC	総社吉備路RC	高梁RC	児島RC	児島東RC
倉敷RC	倉敷水島RC	津山RC	津山西RC	岡山RC	岡山東RC
岡山北西RC	岡山後楽園RC	岡山旭川RC	岡山中央RC	岡山南RC	岡山備南RC
岡山城RC	岡山岡南RC				

●会員増強 (純増最低1名) 目標達成クラブ

智頭RC	倉吉RC	倉吉中央RC	倉吉東RC	鳥取中央RC	米子東RC
松江東RC	松江南RC	隠岐西郷RC	出雲RC	大社RC	江津RC
益田RC	益田西RC	総社RC	総社吉備路RC	倉敷RC	倉敷中央RC
真庭RC	津山中央RC	津山西RC	備前RC	岡山RC	岡山東RC
岡山後楽園RC	岡山中央RC	岡山北RC	岡山南RC	岡山西RC	岡山西南RC
鳥取RAC	米子RAC	浜田RAC	岡山理科大学RAC		

地区大会資料

地区ガバナー特別賞

- 会員増強賞（会員増強において地区で最も優秀な成績をおさめられたクラブ）
米子東RC 岡山理科大学RAC
- 青少年奉仕特別賞
倉敷南RAC 「第47回ローターアクト地区大会開催の功績に対して」
木口 瑠音（元岡山大学RAC） ローターアクターとしての功績を讃えて

2024-25年度における地区表彰

榊原 敬地区ガバナー特別賞

- 出席優秀賞
（ホームクラブ100%出席30年以上の会員）※2024年6月末現在
信太 秀夫（松江RC） 中井 靖典（真庭RC） 山田 雅晴（真庭RC） 近藤 勇進（玉野RC）
- 在籍50年功労賞
（ホームクラブ在籍50年にいられた会員）※2024年6月末現在
伊藤 文利（倉吉RC） 河合 達朗（児島RC） 三宅 照正（玉野RC）
- 長寿賞（満90歳を迎えられた会員）※2024年6月末現在
伊藤 文利（倉吉RC） 船越 清輔（米子RC） 大島 卓爾（平田RC） 勝部 一郎（出雲RC）
河合 達朗（児島RC） 内田 光教（津山西RC） 岡崎 邦泰（岡山RC） 三村 明彦（岡山備南RC）
- 「My Rotary アカウント登録率95%以上でクラブホームページを2024-25年度の情報に更新」達成クラブ
※2024年7月末現在
岡山城RC
- ローターアクト地区功労賞
2023-24年度ローターアクト地区代表 小野 竜也（倉敷南RAC）
- 優秀インターアクトクラブ賞
岡山県共生高等学校インターアクトクラブ

感謝状贈呈=====

- 国際ロータリー会長代理 四宮 孝郎
- 直前地区ガバナー 石倉 貞昭（松江しんじ湖RC）
- 直前地区代表幹事 幡 宏明（松江しんじ湖RC）
- 直前地区会計長 森脇 宏（松江しんじ湖RC）

2023-24年度

- 第1 グループガバナー補佐 山下 卓治（鳥取西RC）
- 第2 グループガバナー補佐 福井 龍介（米子南RC）
- 第3 グループガバナー補佐 勝部 亮（松江東RC）
- 第4 グループガバナー補佐 原田 明成（出雲南RC）
- 第5 グループガバナー補佐 和原 勝博（江津RC）
- 第6 グループガバナー補佐 福嶋 啓祐（笠岡東RC）
- 第7 グループガバナー補佐 山本 真一（児島東RC）
- 第8 グループガバナー補佐 松永 章（津山西RC）
- 第9 グループガバナー補佐 諸國真太郎（岡山東RC）
- 第10 グループガバナー補佐 木口 浩一（岡山旭川RC）
- 第11 グループガバナー補佐 猪木 健二（岡山岡南RC）

地区大会資料

ご来賓・ご招待者・特別参加者(敬称略)

特別来賓

岡山市長 大森 雅夫
岡山県副知事 上坊 勝則

国際ロータリー

国際ロータリー会長代理 パートナー 四宮 孝郎(大阪西南RC) 四宮 庸子

直前国際ロータリー理事 パートナー 佐藤 芳郎(岡山南RC) 佐藤 享子

地区外

第2660地区 地区ガバナー 大橋 秀典(東大阪東RC)
第2670地区 地区ガバナー 夏見 良宏(丸亀RC)
第2680地区 地区ガバナー 矢坂 誠徳(神戸西RC)
第2700地区 地区ガバナー パートナー 野崎 千尋(小郡RC) 野崎 文子
第2710地区 地区ガバナー パートナー 上田 文雄(岩国RC) 上田 博子
第2750地区 地区ガバナー 伊藤 千恵(東京恵比寿RC)

第2690地区

パストガバナー パートナー 延原 正(岡山南RC) 延原 敬子
パストガバナー パートナー 鳥居 滋(岡山東RC) 鳥居 弘子
パストガバナー 伊藤 文利(倉吉RC)
パストガバナー パートナー 森田昭一郎(倉敷RC) 森田 経子
パストガバナー パートナー 森本 信一(津山RC) 森本 榮子
パストガバナー 松本 祐二(益田西RC)
パストガバナー パートナー 庄司 尚史(境港RC) 庄司 裕子
パストガバナー パートナー 末長 範彦(岡山RC) 末長百合子
パストガバナー 古瀬 俱之(出雲中央RC)
パストガバナー パートナー 菊池 捷男(岡山西RC) 菊池 裕子
パストガバナー パートナー 岩崎 陽一(鳥取西RC) 岩崎美由紀
パストガバナー 友末 誠夫(津山RC)
直前地区ガバナー 石倉 貞昭(松江しんじ湖RC)
地区ガバナーエレクト 坂口 元昭(米子南RC)
地区ガバナーノミニ 金谷 晋爾(玉島RC)

特別招待者

2023-24年度 地区代表幹事 幡 宏明(松江しんじ湖RC)
2023-24年度 地区 会計長 森脇 宏(松江しんじ湖RC)
2025-26年度 地区代表幹事 坂本 高司(米子南RC)
2025-26年度 地区大会実行委員長 本田 雅一(米子南RC)
2026-27年度 地区代表幹事 平井 始(玉島RC)

特別参加者

青少年交換学生

Lauren Ava HARVEY(岡山RC)
Shane Colton ABRAHAMSON(岡山旭川RC)
Cody Jai Matthew LAMBERTH(岡山南RC)

ROTEX

木口 瑠音(岡山旭川RC)

ローターアクトクラブ

2023-24年度ローターアクト地区代表 小野 竜也(倉敷南RAC)

インターアクトクラブ

岡山県共生高等学校インターアクトクラブ 顧問教師 尾山 誉
岡山県共生高等学校インターアクトクラブ インターアクト地区代表 森脇 楓

ロータリー地域社会共同隊(RCC)

岡山南ロータリー地域社会共同隊 会長 前田 佑輔
岡山南ロータリー地域社会共同隊 直前会長 延原 庸介

米山記念奨学生

李 浚瑞(鳥取西RC)
張 瀚偉(松江しんじ湖RC)
セネウイラナムディヤンセーラーゲー チャマニ
ジネーシャー ジャヤワルダナ(倉敷RC)
汪 徳成(岡山RC)
ハシブ ファルザナ(岡山北西RC)
スチアステアニアラハユ(岡山後楽園RC)
高 凌霄(岡山旭川RC)
張 耕嫻(岡山中央RC)
チョウン ヒエン ヴーン(岡山北RC)
ヴォホ ジエウ ヴィ(岡山南RC)
包 花蕾(岡山城RC)
ハシブ ファルハナ(岡山岡南RC)
劉 可欣(岡山丸の内RC)
グエン ドック タン(岡山西RC)
マムン エムディヤヒンアル(岡山西南RC)

米山学友

地区米山学友会 会長 南 宗君
劉 天陽(岡山西RC)

地区大会資料

地区大会記念テニス大会

日付：2024年9月29日(日)
 受付：9時30分 開会10時
 会場：岡山県総合グラウンド内 南テニスコート

順位	競技者名	所属クラブ	競技者名	所属クラブ
優勝	松島 幸三	岡山	山口 哲史	岡山
準優勝	高橋ゆかり	岡山西南	石崎 真哉	岡山
3位	清水 信義	岡山	安藤 雅弘	倉敷南
4位	黒川 賢一	岡山	山本由佳里	倉敷南
5位	草加 勝康	備前	木原 宏	岡山
6位	光岡 政和	岡山後楽園	竹下美保子	岡山西南(パートナー)
7位	高橋 茂樹	岡山北	佐々木良二	浜田
8位	料治 吉暢	岡山西南	草加あゆみ	備前(パートナー)
9位	高橋 功一	浜田	川野 壮一	岡山南
10位	神先 公二	倉敷南	中島 範久	岡山
11位	中井 拓司	岡山東	岡本 宮松	岡山後楽園
12位	石川 智昭	倉敷	藤井 義明	岡山南
13位	井上 喜徳	岡山	林 良洵	岡山南
14位	松岡 徹	岡山	遠藤 晃司	浜田
15位	天羽 貴彦	浜田	武村 耕輔	岡山

地区大会記念ゴルフ大会

日付：2024年10月4日(金)
 受付：7時 アウト・イン同時スタート：8時
 会場：岡山カントリークラブ 桃の郷コース

順位	競技者名	所属クラブ	OUT	IN	GROSS	HDPC	NET
優勝	國末 充央	倉敷	46	47	93	24.0	69.0
準優勝	岡本 安量	鳥取西	42	45	87	16.8	70.2
3位	片山 高晴	児島	47	41	88	16.8	71.2
4位	流田 龍扶	倉敷南	45	40	85	13.2	71.8
5位	柴田 厚	岡山南	57	44	101	28.8	72.2
6位	内山 満義	岡山後楽園	49	39	88	15.6	72.4
7位	濱田 誠之	米子南	43	45	88	15.6	72.4
8位	瓦谷 祐司	岡山東	44	38	82	9.6	72.4
9位	新山 英樹	岡山北西	51	48	99	26.4	72.6
10位	新名 信介	岡山西南	52	46	98	25.2	72.8
11位	井川 浩典	岡山北西	41	43	84	10.8	73.2
12位	坂口 元昭	米子南	47	43	90	16.8	73.2
13位	富永 勲秀	倉敷東	42	41	83	9.6	73.4
14位	田村 陽久	岡山南	42	41	83	9.6	73.4
15位	笠原 孝方	笠岡	46	43	89	15.6	73.4

地区大会資料

2024-25年度 地区運営役員・地区大会各種委員会

地区運営委員	
地区ガバナー	榊原 敬 (岡山南RC)
地区ラーニングファシリテーター	佐藤 芳郎 (岡山南RC)
地区代表幹事	西川 智晴 (岡山南RC)
地区会計長	永山 久人 (岡山南RC)
地区副代表幹事	黒瀬 仁志 (岡山南RC)
	仁木 壯 (岡山南RC)
地区庶務幹事	木原 章雄 (岡山南RC)
	福川 修介 (岡山南RC)
	山本 敬史 (岡山南RC)
地区ガバナー事務所特別顧問	
地区ガバナー事務所顧問	延原 正 (岡山南RC)
	貴田 茂 (岡山南RC)
	塚本 博視 (岡山南RC)
地区大会各種委員会	
登録委員会	
委員長	長家 靖 (岡山南RC)
委員	長谷川 威 (岡山南RC)
委員	川野 壮一 (岡山南RC)
信任状委員会	
委員長 直前地区ガバナー	石倉 貞昭 (松江しんじ湖RC)
委員 第1グループガバナー補佐	真嶋 茂 (鳥取中央RC)
委員 第4グループガバナー補佐	小汀 泰之 (平田RC)
委員 第7グループガバナー補佐	山田 暁 (倉敷東RC)
委員 第10グループガバナー補佐	藤田 尚徳 (玉野RC)
選挙管理委員会	
委員長 バストガバナー	森本 信一 (津山RC)
委員 第2グループガバナー補佐	國頭 芳夫 (米子中央RC)
委員 第5グループガバナー補佐	江木 修二 (浜田RC)
委員 第8グループガバナー補佐	山田 雅晴 (真庭RC)
委員 第11グループガバナー補佐	福嶋裕美子 (岡山西RC)
大会決議委員会	
委員長 バストガバナー	岩崎 陽一 (鳥取西RC)
委員 第3グループガバナー補佐	浜崎 晃 (松江しんじ湖RC)
委員 第6グループガバナー補佐	小林 柁弘 (新見RC)
委員 第9グループガバナー補佐	中條新次郎 (備前RC)

2024-25年度 地区大会実行委員会

地区大会実行委員会 実行委員長	塚本 博視
地区大会実行委員会 事務局長・総括責任者	延原 正浩
地区大会実行委員会 副実行委員長	國富郷太郎・宮地 敬幸 辻 誠一
地区大会会計長	中島 康博
地区大会会計	石井 栄一・田中 一宏
地区大会特別顧問	水内 淳一・渡邊 達夫 今井 健・尾崎 敏之 砂田 治男・大和 豊子 小川 健
地区大会顧問	伊澤 正信 (懇親会) 大岩 道典 (総務・本会議)
地区大会SAA	光吉 宏
地区大会副SAA	有松 由恵・野瀬 洋輔
地区大会記念ゴルフ名誉実行委員長	鳥越 良光
地区大会記念ゴルフ実行委員長	梶谷 勝彦
地区大会記念ゴルフ実行副委員長	小川 清弘
地区大会記念ゴルフ競技委員長	浅野 薫
地区大会記念テニス名誉実行委員長	末長 範彦 (岡山RC)
地区大会記念テニス実行委員長	仁木 壯
地区大会記念テニス実行副委員長	川野 壮一
地区大会記念テニス競技委員長	西 康宏
大会各種委員会・設営委員長	黒瀬 仁志
RI会長代理歓迎晩餐会委員長	仁木 壯
総務委員長	向井 常明
登録・宿泊委員長	長家 靖
広報・PR・記録委員長	黒田 季之
接遇委員長	江尻 博子
大会設営進行・講演・表彰委員長	寺坂 秀之
救護委員長	福岡 睦子
受付委員長	新内 芳之
交通・駐車場委員長	田辺 樹弘
友愛の広場委員長	三宅 直子
お茶席委員長	重田 直子
懇親会委員長	太田 良香
記念事業委員長	高田 聖次
エクスカーション委員長	清水 富江
ホストクラブ	
岡山南RC会長	田村 陽久
岡山南RC幹事	田岡 良一
コ・ホストクラブ	
玉野RC会長	藤原 拓志
幹事	谷 俊彦
岡山北RC会長	高橋 茂樹
幹事	牧本 太郎
岡山中央RC会長	森川 敦詞
幹事	磯崎 淳子
岡山後楽園RC会長	岡本 菅松
幹事	三村 重人
岡山旭川RC会長	塩出 純二
幹事	小林 弘憲

地区大会資料

地区大会参加登録者数

地区内	クラブ名	会員	ご家族	クラブ事務局
第1グループ	智 頭	3	0	1
	倉 吉	37	0	1
	倉 吉 中 央	12	0	0
	倉 吉 東	18	0	0
	鳥 取	22	0	0
	鳥 取 中 央	15	0	1
	鳥 取 北	14	0	1
	鳥 取 西	55	1	1
第2グループ	境 港	26	1	1
	米 子	24	0	1
	米 子 中 央	14	0	1
	米 子 東	14	0	1
	米 子 南	72	0	3
第3グループ	松 江	23	0	1
	松江ヤングリーグーズ ロータリー衛星クラブ	2	0	0
	松 江 東	33	0	1
	松 江 南	30	0	1
	松江しんじ湖	44	0	1
	隠 岐 西 郷	7	0	0
第4グループ	平 田	24	0	1
	出 雲	30	0	1
	出 雲 中 央	24	0	1
	出 雲 南	20	0	1
	大 社	18	0	1
第5グループ	江 津	20	0	1
	浜 田	18	0	1
	益 田	9	0	0
	益 田 西	12	0	0
	大 田	9	0	0
	井 原	30	0	0
	笠 岡	43	0	1
第6グループ	笠 岡 東	35	0	1
	新 見	13	0	0
	総 社	16	1	0
	総 社 吉 備 路	15	0	1
	高 梁	17	0	0
	玉 島	22	0	1
	児 島	6	0	0
	児 島 東	6	0	0
第7グループ	倉 敷	75	1	1
	倉 敷 中 央	10	0	1
	倉 敷 東	20	0	1
	倉 敷 南	60	0	1
	倉 敷 水 島	6	0	1
	倉 敷 瀬 戸 内	7	0	1

地区内	クラブ名	会員	ご家族	クラブ事務局
第8グループ	真 庭	21	0	0
	美 作	14	0	0
	津 山	96	1	1
	津 山 中 央	8	0	0
	津 山 西	21	0	1
第9グループ	備 前	45	0	0
	岡 山	121	1	2
	岡 山 東	101	2	1
	岡 山 北 西	47	0	0
	岡 山 後 楽 園	50	0	1
第10グループ	岡 山 旭 川	36	0	0
	岡 山 中 央	26	0	0
	岡 山 北	52	0	1
	岡 山 南	153	124	2
	玉 野	25	0	1
	岡 山 備 南	20	0	1
第11グループ	岡 山 城	19	0	0
	岡 山 岡 南	24	0	0
	岡 山 丸 の 内	48	0	0
	岡 山 西	75	1	0
	岡 山 西 南	54	0	0

地区内	クラブ名	会員
ロータリーアクトクラブ	岡 山 理 科 大 学	0 人
	鳥 取	0 人
	浜 田	0 人
	米 子	0 人
	倉 敷 南	0 人
	鳥根県立大学出雲キャンパス	0 人
	岡 山 大 学	9 人

地区内	会 員	2,086 人
	ご 家 族	133 人
	ローターアクトクラブ会員	9 人
	ク ラ ブ 事 務 局	44 人
	合 計	2,272 人

地区外	会 員	6 人
	ご 家 族	2 人
	合 計	8 人

特別参加者	26 人
-------	------

地区大会資料

会計報告

○地区大会

(単位:円)

収入の部			支出の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
登録料(会員)	27,196,000	13,000×2,092名	事務費	5,337,078	胸章製作費、切手代等
登録料(家族)	1,080,000	8,000×135名	運営活動費	701,190	会議費他
登録料(ローターアクト)	45,000	5,000×9名	印刷費	685,080	チラシ、プログラム等
登録料(事務局)	220,000	5,000×44名	大会記念誌製作費	1,119,960	製作費・発送費
地区分担金	14,315,000	5,000×2,863名	来賓接遇費(RI会長代理)	291,967	宿泊費等
エクスカーション登録料	120,000	3,000×40名	広報費	1,666,500	新聞広告掲費
出店業者出店料	70,000	㈱オクトン、㈱生動時計店	総務・渉外部門計	9,801,775	
パネル展示製作料	448,800	13,200円×34クラブ	エクスカーション費用	374,520	バス代他
おかやま観光コンベンション協会補助金	300,000		記念事業費	1,445,400	
協賛金	50,000	ヤンマー建機(株)	表彰事業費	338,092	楯、記念品代等
お祝い金	30,000	松本祐二バスターガバナーより祝金	運営企画・演出費	18,309,524	会場設営、他
雑収入	33	預金利息等	交通警備費	281,380	
国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会繰入金	129,218		登録関係費	1,294,787	バック型クリアファイル、名札等
ガバナー補佐・会長・幹事会繰入金	47,430		昼食・飲料費	2,319,964	
前年度繰越金	203,151		友愛の広場・パネル展示費用	799,535	13,200円×34クラブ、設営費
			友愛の広場・お茶席費用	532,090	設営費
			懇親会費	7,997,982	
			大会・懇親部門計	33,693,274	
			地区大会記念ゴルフ大会補助費	7,141	
			次年度繰越金	752,442	
合計収入	44,254,632		合計支出	44,254,632	

○国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会

(単位:円)

収入の部			支出の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
登録料	3,420,000	19,000×180名	宴会費用	3,096,082	
			プログラム・席次表製作費	194,700	
			地区大会会計繰入金	129,218	
合計	3,420,000		合計	3,420,000	

○ガバナー補佐・会長・幹事会

(単位:円)

収入の部			支出の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
登録料	387,000	3,000×129名	会議費	339,570	会場費、飲み物代等
			地区大会会計繰入金	47,430	
合計	387,000		合計	387,000	

○地区大会記念ゴルフ大会

(単位:円)

収入の部			支出の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
登録料(ゴルフ)	648,000	4,000円×162名	賞品代	614,387	
地区大会会計補助費	7,141		運営・事務費他雑費	40,754	看板代他
合計	655,141		合計	655,141	

地区大会を終えて

RI第2690地区ガバナー 榊原 敬

10月5日、地区大会各種委員会およびガバナー補佐・会長・幹事会および国際ロータリー（以下 RI）会長代理歓迎晩餐会（ANAクラウンプラザホテル岡山）、6日、本会議（岡山ドーム）と、四宮孝郎RI会長代理、岡山南ロータリークラブ（以下 RC）をはじめコ・ホストクラブならびにロータリアン、ロータアクターの皆さまのご支援ご協力を賜り、成功裏に終えることができました。皆さまのおかげと、心より感謝申し上げます。9年前にも10月3・4日同じ岡山ドームで地区大会を開催しておりますが、今回は快晴で日差しが非常に強く地球温暖化の影響もあり、熱中症が懸念される暑さでしたが、参加された皆さまの評判がよく、あらためて御礼申し上げます。

ステファニーA.アーチックRI会長は「ロータリーのマジック」をテーマとし、奉仕活動の実践に軸足を置かれました。これを受けて、地区スローガンを「未来への架け橋をつくろう」としました。地域に役立つ奉仕活動の実践、若い世代を巻き込んで活動すること、特にSNSを用いて事前広報を取り入れるよう公式訪問でお願いをしました。公式訪問は地区内65クラブ中57クラブと2ロータアクトクラブ（以下 RAC）を地区大会前に訪問することができました。合同例会や夜間例会に変更するなどご協力をいただき、ありがとうございました。

このたび、RI会長代理を四宮孝郎ロータリー財団地域コーディネーター第3地域に引き受けていただきました。ガバナーエレクト研修セミナーの際、最初にお話をさせていただいた時点で「この方しかいない」といっの一番に声掛けし、即座にRIから任命されればと内諾をいただきました。他の講師の話も聞いてから判断した方がよいのではないかといたった助言もありましたが、抜け駆けをしてよかったですと思っています。将来RIの重責を担われる方だと思いましたが、よもや佐藤芳郎直前RI理事、水野功RI理事に続いてRI理事エレクトになられるとはその時予想もできませんでした。

今年は第2690地区の組織改革を断行し、ガバナー

補佐の役割強化に取り組みました。地区大会においても、午前中の充実した時間に記念講演を繰り上げ、エクスカッションも記念講演後に変更しました。その記念講演は、「変化を生き残る進化思想」のテーマで、デザインストラテジスト太刀川英輔氏に講演をしていただきました。これを受けて、午後からトークセッション「未来への架け橋をつくろう。次世代が考えるロータリーの奉仕活動」を設けました。当初40名余りの会員数がわずか3年で90名以上に倍増した岡山大学RAC、地区内唯一の衛星クラブである松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ、そして岡山南RCが提唱の岡山南ロータリー地域社会共同隊の3団体の代表者に、それぞれ発表してもらいました。第2690地区では初めての試みであると同時に私の思い入れが強く、担当の方には苦勞をかけました。こうしたかいがあって、岡山大学RACの“おしゃれに楽しく活動”というインパクトのある発言を引き出せたと思います。奉仕活動の実践を進めるうえで、若者ならではの新たな視点に感銘を受けました。表彰の時間を例年より縮小し、午後に代表者が登壇する形式に変更しました。

今回は地区大会参加に2泊必要な隠岐西郷RCを含め地区内ロータリアンの参加が多く、しっかりと懇親会まで盛り上げていただきました。なかでもIPU・環太平洋大学チアリーディング部に持ち上げてもらったロータリアンは、これまで経験したことのない幸運で、その満足度は非常に高かったようです。

この他、9月29日記念テニス大会を開催、9月30日記念事業として岡山市へ可搬式ガソリンインバーター発電機8台ならびにガソリン携行缶5リットル8個を寄贈しました。そして、10月4日記念ゴルフ大会が小雨の中予定通り行われました。

今後クラブの活性化を通して公共イメージの向上や会員の満足度の向上、さらに会員増強とプラスの循環につながることを期待申し上げます。地区大会を終えて、あらためて御礼申し上げます。

編集後記

2024-25年度国際ロータリー第2690地区 地区大会記念誌を作成するにあたり、編集に携わっていただきました協力会社、また原稿や写真等を提供して下さったロータリークラブ関係者の皆さま、大変お世話になりました。皆さまのおかげをもちまして無事に発刊できましたこと、心より御礼申し上げます。

2025年2月吉日



地区大会実行委員会一同

2024-25年度 国際ロータリー第2690地区

地区大会実行委員会	実行委員長	塚本 博視			
	事務局長・総括責任者	延原 正浩			
	実行副委員長	國富郷太郎	宮地 敬幸	辻 誠一	
広報・PR・記録委員会	委員長	黒田 季之			
	副委員長	物部 一宏	中田 秀哉	恒次 明宏	
	委員	江草 明彦	石井 清裕	長尾幸次郎	
		大橋 丈男	友田 重文		
	事務局	坂本 幸子	北村真砂子	高橋 弓美	
		藤林 由香			

2024-25年度
国際ロータリー第2690地区(岡山・島根・鳥取)
地区大会記念誌

発行：2025年2月
発行者：2024-25年度 地区大会 広報・PR・記録委員会
制作：山陽印刷株式会社
印刷：山陽印刷株式会社

[主会場] 岡山ドーム

岡山コンベンションセンター

ANAクラウンプラザホテル岡山

[ホスト] 岡山南ロータリークラブ

[コ・ホスト] 玉野ロータリークラブ 岡山北ロータリークラブ

岡山中央ロータリークラブ 岡山後楽園ロータリークラブ

岡山旭川ロータリークラブ

2024-25年度 国際ロータリー第2690地区

地区大会事務局 岡山市北区内山下2-1-12 西村ビル3階

TEL 086-233-2690 FAX 086-231-9580

E-mail sakakibara@ri2690.jp

